

平成11年度

大阪国際センター業務報告書

平成12年 3 月

JICA LIBRARY



J1170557(1)



国際協力事業団
大阪国際センター

大阪セ
J R



RY

目 次

1. センター概況

- 1. 沿 革……………1
- 2. 所管地域……………1
- 3. 業務内容……………2
- 4. 人員構成……………2
- 5. 施 設……………2

2. 研修員受入事業

I. 技術研修員受入事業

- 1. 集団研修コース研修員受入実績……………4
- 2. 集団研修等一覧表…………… 10
- 3. フォローアップ調査実績…………… 17
- 4. 日本語研修実施実績…………… 18

II. 日系研修員受入事業

- 1. 日系研修員受入実績…………… 24

3. 青年招へい事業

- 1. 共通プログラム受入実績…………… 26
- 2. 分野別地方プログラム受入実績…………… 29

4. 青年海外協力隊事業

- 1. 募集説明会…………… 30
- 2. 募集選考試験実施実績…………… 32
- 3. 赴任前自治体等表敬訪問実績…………… 33
- 4. 留守家族懇談会および帰国隊員報告会実施実績…………… 34

5. 進路開拓研修会実施実績	35
6. 近畿ブロック担当者会議実績	35
7. 帰国隊員進路相談業務実績	36
8. OB・OG会活動実績	36

5. その他のボランティア事業

1. シニア海外ボランティア登録者募集説明会実施実績	37
2. 日系社会シニアボランティア募集説明会実施実績	37
3. 日系社会青年ボランティア募集説明会実施実績	37

6. 地方自治体との連携事業

1. 地方自治体職員等研修への協力実績	38
2. 地方自治体職員等国際協力実務研修受講実績	38
3. 地方自治体職員等国際協力実務研修受講者実績	38

7. 広報・啓発事業

1. 「国際協力キャンペーン」実施実績	39
2. 「国際協力ひろば」実施実績	39
3. 開発教育支援プログラム実施実績	40
4. 地域交流プログラム実施実績	49
5. 中学生エッセイコンテスト実績（関西地域分）	52
6. 高校生エッセイコンテスト実績（関西地域分）	54
7. 中学／高校教師海外研修実績（関西地域分）	56
8. インターンシップ受入実績	57
9. JICA ギャラリー展示実績	58

8. その他の事業

1. 開発協力事業実施実績	59
2. 帰国専門家連絡会	59



1170557【1】

1. センター概況

1. 沿革

(1) 1967年（昭和42年）、国際協力事業団（JICA）の全身である海外技術協力事業団（OTCA）の関西地区における研修施設として、茨木市南春日丘に大阪国際研修センター（OITC 62ベッド）が設立された。

(2) 20数年を経て、施設が老朽化し、また受入研修員の人数が増加してきたため、1994年（平成6年）4月、茨木市西豊川町に、新たに290室（300ベッド）を有する大阪国際センターが国際協力事業団の全国14カ所の国際センターの一つとして建設された。

関西地域においては京都や奈良に代表される豊かな伝統文化、西日本の産業と経済の中心地大阪を拠点とする企業経営技術を背景に産業技術、学術研究、環境、保健医療、文化財保護、法制度などの技術研修分野において、開発途上国のニーズに対応した研修が行われている。

(3) 1996年（平成8年）10月に、これまで国内広報事業、海外青年協力隊など海外ボランティアの募集事業、地方自治体との連携事業など、関西地域におけるJICAの窓口機能を担ってきた関西支部が、大阪国際センターに統合された。その結果、大阪国際センターは従来の研修員受入事業に加えて、関西支部業務を引継ぎ、JICAの関西地域における総合窓口機能を担う拠点施設となった。

2. 所管地域

滋賀県、京都府、兵庫県、奈良県、大阪府、和歌山県 以上の2府4県

3. 業務内容

- (1) 広報事業
- (2) 技術研修員受入事業
- (3) 青年招へい研修員受入事業
- (4) 日系研修員受入事業
- (5) 専門家派遣事業
- (6) 地方自治体連携事業
- (7) 青年海外協力隊事業
- (8) 日系社会支援事業

4. 人員構成

所長他職員 21名、進路相談カウンセラー 2名、国内協力員 3名、国際協力推進員 1名（(財)大阪国際交流センター配置）、研修員（京都府教育委員会） 1名、派遣要員 13名

計 41名

5. 施設

(1) 建物規模

鉄筋コンクリート 9階

敷地面積 11,739m²

(2) 宿泊規模

宿泊可能人数 300名

シングルルーム 290室、ツインルーム 10室

(3) 研修施設

ブリーフィングルーム、オリエンテーションルーム、セミナールーム、
コンピューター室、ブリーフィングユニット、図書資料室

(4) その他

広報展示室、国際会議室、食堂（含喫茶コーナー）、健康相談室、オーディオ・ビデオルーム、カラオケルーム、ビリヤードルーム、談話室、
和室、売店、リネン室、洗濯室、体育館、シャワー室、更衣室、(屋外)
テニスコート、ミニサッカーコート

2. 研修員受入事業

1. 技術研修員受入事業

1. 集団研修コース研修員受入実績 昭和42(1967)年度～平成11(1999)年度

集団・一般特設

No. 研修コース/セミナー名	1967~78 42~53	1979 54	1980 55	1981 56	1982 57	1983 58	1984 59	1985 60	1986 61	1987 62
1 上級技能者訓練	110	8	10	10	10	10	10	10	9	10
2 鉄道線路保守改良	94	8	9	9	7	8	9	9	9	8
3 農業機械整備	135	11	11	11	9	12	12	11	10	10
4 中小企業対策セミナー	115	6	10	11	10	10	9	12	12	12
5 貨幣・勲章製造	54	4	5	5	5	5	5	6	6	
6 ガラス工学	76	6	10	8	9	10	7	10	9	9
7 微生物病研究	57	8	8	8	5	6	7	6	6	9
8 プラスチック	63	7	10	8	7	7	8	5	9	6
9 配電技術	42	8	9	7	7	8	7	7	9	6
10 医療放射線技術	42	7	8	8	8	10	8	7	9	7
11 建設施工	26	11	10	9	9	10	9	10	11	10
12 建設施工Ⅱ										
13 計量標準	4	4	4	4	5	5	6	4	6	5
14 酵素工学	5		4	5	5	5	5	5	5	5
15 金型工作技術		6	6	5	6	7	5	6	3	5
16 循環器病対策					5	7	5	8	9	5
17 生物製剤技術/ワクチン品質管理										7
18 船舶整備	22									
19 印刷技術	50									
20 歯科	30									
21 奇形医学	7									
22 発酵工学	11									
23 整形外科リハビリテーション	6									
24 農業機械(再研修)	6									
25 電子工学	66	6								
26 日墨交流品質管理(製織)	4	1								
27 建設機械整備	66	10	11	11						
28 (特設) 都市緑化行政										
29 (特設) 都市廃棄物対策										
30 (特設) 文化財修復整備技術										
31 (特設) メカトロニクス訓練										
32 精密金型										
33 救急・大災害医療セミナー										
34 上級微生物病研究										
35 高分子材料工学										
36 有機ファインケミカルズ工学										
37 大気汚染対策										
38 空調技術										
39 (特設) 国際花と緑の博覧会セミナー										
40 建設施工管理者										
41 農業機械管理										
42 (特設) W I D統計セミナー										
43 (特設) 家禽疾病の診断技術										
44 (特設) 口腔顎顔面放射線診断技術										
45 (特設) 港湾開発政策セミナー										
46 (特設) 国際鑑織セミナー										

1988 63	1989 H1	1990 2	1991 3	1992 4	1993 5	1994 6	1995 7	1996 8	1997 9	1998 10	1999 11	計	集団研修コース関連「フォローアップ」調査団派遣実績		
													年度	派遣国名	団員数
												197	51 59	スリランカ、エジプト、エチオピア ビルマ、マレーシア、シンガポール	3 3
8	8											186	62	アルゼンティン、ボリビア	3
9	11											252	52 63	インドネシア、マレーシア、フィリピン エジプト、タンザニア	3 3
14	11											232	54 63	マレーシア、フィリピン、タイ メキシコ、ブラジル	2 3
6												101	57	ネパール、タイ	3
9	9											172	56 H2	タイ、インドネシア、フィリピン アルゼンティン、ブラジル	3 3
8	6											134	56 H1	ブラジル、パラグアイ インドネシア、タイ、フィリピン	3 4
5												135	49 61	フィリピン、シンガポール、タイ イラン、トルコ、エジプト	3 3
7	7	8	6	6								144	H1	タイ、バングラデシュ、ネパール	3
9	9	6	8	8								154	55 63	ビルマ、スリランカ インドネシア、タイ、ネパール	3 4
10	12	9										146	60	パキスタン、ケニア、サウジアラビア	3
			8	10	11	10	13	15	11	10	10	98	H4 H10	ケニア、タンザニア ケニア、エジプト	3 3
5												52			
6	6	5	5	5	5	5	6	6	5	5	5	108	H2 H10	中国、タイ ブラジル、コロンビア	3 4
												49			
7	7	8	5	6	7	7	10	9	11	7	7	130	H1 H8	ブラジル、アルゼンティン エジプト、バングラデシュ	3 4
6	6	7	5	6	5	5	6	6	6	6	5	76	H4	インドネシア、タイ、フィリピン	4
												22			
												50			
												30			
												7			
												11			
												6			
												6			
												72	52	フィリピン、イラン、ジョルダン	2
												5			
												98			
				6	6	5	6	6	6	4	6	45	H9	モロッコ、エチオピア	4
				6	5	6	7	8	8	5	5	50	H6 H9	インドネシア、フィリピン 中国、マレーシア	3 4
				6	5	7	7	7	7	9	8	56	H10	スリランカ、パキスタン	4
7	8	8	5	8	7	8	8	8	8	8	8	91	H5	ボリビア、パラグアイ	3
6												6			
8	10	11	7	8	8	9	7	11	10	11	9	109	H5 H11	タイ、インドネシア パキスタン、シリア	3 3
	6	6	6	6	7	7	7	8	4			57	H9	トルコ、ジョルダン	3
	5	6	6	6	6	6	7	7	6	7		62	H8	タイ、中国	4
	6	6	6	5	5	6	6	6	6	5		57	H8	タイ、中国	4
	10	10	8	9	10	10	9	10	10	8	8	102	H3 H6	ブラジル、メキシコ インドネシア、フィリピン	3 3
	4	6	6	7	6	5	6	7	7	7		61			
	24											24			
	9	10	10	10	10	11	10	12	12	9		103	H6	パキスタン、トルコ、エジプト	4
		10	8	10	10	10	10	12	12	10	10	102	H7	インド、スリランカ、マレーシア	3
				8								8			
				6	6	6	6	6	6			30	H10	ネパール、スリランカ	4
					5	5	4	5	5			24			
		14										14			
					9	10	10	10	9	8		56	H11	フィリピン、カンボディア	3

No. 研修コース/セミナー名	1967~78 42~53	1979 54	1980 55	1981 56	1982 57	1983 58	1984 59	1985 60	1986 61	1987 62
47 (特設) 自動車整備技術										
48 (特設) 社会資本関連環境影響評価										
49 (特設) 社会資本整備計画										
50 (特設) 地方自治体行政										
51 (特設) 都市上水道維持管理										
52 (特設) 都市排水										
53 (特設) 投資環境法整備										
54 (特設) 日本市場商品流通システムセミナー										
55 (特設) 農業生産のための遺伝子操作技術										
56 (特設) 博物館技術(収集、保存、展示)										
57 (特設) 標準化・品質システム活用										
58 (特設) 野菜及び野菜種苗の高品質安定生産に関するセミナー										
59 (特設) 郵便業務管理島嶼間郵便業務管理										
60 O A化技術/O A化推進										
61 (特設) アジア/太平洋経営・技術セミナー/アジア経営セミナー										
62 医療放射線技術指導者										
63 国際知的財産権										
64 湖沼水質保全										
65 青果物流通										
66 先進ガラス材料/先進材料										
67 中小企業対策Ⅱ/中小企業政策セミナー										
68 配電システム管理										
69 (特設) 独占禁止法と競争政策										
70 (特設) 環境管理セミナー										
71 (特設) 熱帯農林業における共生微生物の利用技術										
72 (特設) エレクトロニクス工業のための無機材料工学										
73 (特設) 太陽光発電及び利用の技術システム(大洋州諸国)										
74 (特設) 施設園芸技術										
75 (特設) 聾者のための指導者(アジア・大洋州諸国)										
76 (特設) コンクリート構造物耐久性向上技術										
77 (特設) 出入国管理行政(アジア諸国)										
78 (特設) 自動車整備技術Ⅱ										
79 (特設) 緊急災害復旧システム										
80 (特設) HIV/AIDS対策モデル										
81 (特設) 母子保健看護(インドシナ諸国)										
82 (特設) 作業環境改善技術										
83 (特設) 有害金属汚染対策										
84 (特設) 経済取引関係法整備支援(国際民商事法)										
85 (特設) アジア企業経営										
86 総合医用画像・放射線治療技術										
87 (特設) 食用動物疾病の診断技術										
88 (特設) 日本市場マーケティングセミナー										
89 救急救助技術										
90 (特設) 急送郵便業務										
91 (特設) NGOとの連携による参加型村落開発										
92 (特設) 汚職防止刑事司法支援										
93 (特設) 高性能高分子工学										
94 (特設) 機能性有機材料工学										
95 (特設) 総合建設プロジェクトマネジメント										
96 (特設) インフラ防災・復旧システム										
集団・一般特設計	1,091	111	125	119	107	120	112	116	122	114

1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	計	集団研修コース関連フォローアップ調査団派遣実績		
													年度	派遣国名	団員数
63	H1											52			
		11	9	12	10	10						59	H6	パキスタン、トルコ、エジプト	4
			9	8	7	9	10	8	9	7	7	74	H6	パキスタン、トルコ、エジプト	4
					8	8	10	8	10	10	9	63	H10	ブータン、パキスタン	4
						9	9	8	10	7	12	55			
			6	5	6	6	7	6	7	8	7	58	H6	インドネシア、フィリピン	3
				8	9	16	16	16	16	17	14	112	H9	中国、マレーシア	4
					7	10	11	10	11			49	H6	インドネシア、フィリピン	4
					10	12	12	8	7	9	8	66	H9	アルゼンティン チリ	3
						8	8	9	8	8	8	49	H11	タイ、ラオス	5
						6	12	9	8	9	8	52			
						10						10			
						7	5	5	4			21			
		5	6	6	6	9	10	8	10	9	9	78			
		9	10	14	11	11	12	11				78	H7	インドネシア、フィリピン	4
					6	8	5	8	7	8	8	50	H9	ガーナ、ザンビア	3
		11	6	8	7	10	10	10	11	10	11	94	H7	インド、タイ、中国	4
		9	10	11	10	11	12	10	11	9	9	102			
		7	5	6	7	7	8	8	8	8	8	72	H8	インドネシア、マレーシア	3
		5	6	5	5	5	7	6	5	4	5	53	H8	メキシコ	3
		9	10	10	10	10	11	10	11	10	10	101	H5	ケニア、エジプト	5
					6	7	7	8	7	6	5	46	H10	バングラデシュ、ネパール	3
						6	10	8	7	15	9	55			
							12	11	8	8	9	48			
							6	6	7	3	6	28			
							4	5	5	3	5	22			
							6	5	5	5	6	27	H9	バブアニューギニア、サモア	3
							7	7	7	7	7	35	H11	ケニア、セネガル	3
							8	7	8	8	8	39			
							5	5	7	9	8	34			
							11	8	8	10	7	44			
								10	10	9	10	39			
								9	8	9	10	36			
								12				12			
								9	9	9	9	36			
								10	9	11	9	39			
								6	6	6	6	24			
								9	9	12	11	41			
									10	15	15	40			
									14	14	14	42			
										6	6	12			
										12	11	23			
										10	11	21			
										9	7	16			
										11	12	23	H10	フィリピン、ネパール	5
										8	13	21			
											5	5			
											6	6			
											9	9			
											8	8			
130	174	196	176	221	260	341	405	460	457	481	471	5,909			

No. 研修コース/セミナー名	1967~78	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987
	42~53	54	55	56	57	58	59	60	61	62

国別特設

1	アフリカ地域コンピュータ技術									
2	チェコ・ユーゴ中小企業振興セミナー									
3	ヴェトナム経済運営管理/ヴェトナム中小企業振興									
4	ポーランド経営管理									
5	メキシコ小児科学(先天性リンパ管腫の治療法)									
6	モンゴル企業管理									
7	ラオス経済運営管理									
8	ルーマニア鉄道近代化									
9	選挙運営管理技術									
10	インド経営管理									
11	カンボディア地域開発計画									
12	中国国際知的財産権/中国知的財産権									
13	ネパール航空管制ターミナルレーダーシュミレーション									
14	ベルー小規模企業対策運営管理									
15	英語圏アフリカ地域道路建設機械修理技術者養成									
16	市場経済管理(エチオピア、エリトリア)									
17	ボスニア・ヘルツェゴビナ中小企業振興									
18	ケニア輸出振興									
19	グアテマラ地方教育行政									
20	中央アジア・コーカサス市場経済理解のためのマーケティングセミナー									
21	マレーシア経営幹部セミナー									
22	中国工商管理									
23	HIV/AIDS対策モデルコース(インド、ネパール、バングラデシュ)									
24	エチオピア市場経済管理コース									
25	南アフリカ貿易促進									
26	ルーマニア経営管理									
27	ブルガリア経営管理									
28	スロヴァキア経営管理									
29	東欧特設生産管理(スロヴァキア、ブルガリア、ルーマニア、アルバニア、マケドニア)									
30	東欧特設中小企業振興(ポーランド、ハンガリー、スロヴァキア、ブルガリア、ルーマニア)									
	国別特設計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

コスト・シェアリング研修

1	タイ水道供給中堅管理者									
2	タイ下水道施設運転維持管理									
3	タイ水質管理									
4	中国企業経営指導者									
5	タイ総合洪水対策									
6	タイ総合人材育成プログラム									
	コスト・シェアリング研修計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

民間技能者カウンターパート研修

1	インドネシア民間技能者									
2	インド民間技能者									
3	エクアドル民間技能者									
	民間技能者カウンターパート研修計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

特別案件

1	マレーシア東方政策・経営幹部									
2	メキシコ日墨交流計画									
	特別案件計	0	0	0	0	0	0	0	0	0

1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	計	集団研修コース関連フォローアップ調査団派遣実績		
63	H1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		年度	派遣国名	団員数

						12	12	10	12	12	12	70			
			18									18			
				7	6	12	9	9	9	10	10	72	H11	ヴェトナム、バングラデシュ	3
		25	20	20								65			
						3	3	2	1			9			
					4							4			
					5	10	7	5	5			32			
					6							6			
					8							8			
		8										8			
						10						10			
						10	9	10	10	10	9	58			
							4	8	4			16			
							10	10	10			30			
							8	13	13	12	11	57			
								5	6			11			
								3	6	5	6	20			
									9	6	6	21			
									14	12	12	38			
									11	6	11	28			
									20			20			
										10	10	20			
										12	10	22			
									6	8	5	19			
											7	7			
						12	14	10	8	12	4	60			
						10	10	10	13	10	9	62			
						7	5	5	7	9	7	40			
						16	10	11	7	9	4	57			
						13	10	12	9	10	7	61			
0	0	33	38	27	29	115	111	123	180	153	140	949			

							20	20	12			52			
							5	5	5	5	5	30			
							5	5	5			15			
								15	15	15	15	60			
										10		10			
									11			11			
0	0	0	0	0	0	10	30	45	43	30	20	178			

								29	15	8		52			
									1	1	3	5			
									1	1		2			
0	0	0	0	0	0	0	0	29	17	10	3	59			

								20		42	40	102			
								28	27	29	50	134			
0	0	0	0	0	0	0	0	48	27	71	90	236			

2. 集団研修等一覧表
平成11年度 集団・一般特設

No.	コース名	受入数	研修期間	コース概要	主要研修機関
1. 行政 〔行政一般〕					
1	救急救助技術コース	11	平成11年 7月20日 ～ 10月17日	日本の救急救助行政に関する組織・制度・業務の概要及び各種災害の現状についての情報を提供し、火災・地震等の災害や事故により生命・身体が危険に直面し自力で脱出又は避難できない要救助者を駆使して救助、応急手当を施すことが出来ることを目的とする。	(財)全国消防協会 大阪市消防局
2	地方自治体行政コース	9	平成12年 1月10日 ～ 3月16日	地方自治体において指導的・管理的立場にあたる者を対象に、日本の地方自治、公務員制度の概要を理解させ、地方財政制度、教育行政、福祉、保健、医療、環境衛生等の実務を習得させると共に、地方の活性化策、地方都市整備計画等の作成にも寄与する。	茨木市 全国市町村国際文化研修所
3	国際鑑識セミナー	8	平成12年 1月10日 ～ 2月6日	国家中央警察の捜査又は鑑識の上級幹部を対象に、化学的な犯罪鑑識手法を駆使できる人材の養成を目的とし、日本の指紋鑑識制度の紹介、指紋採取方法、犯罪現場での鑑識活動の要領等を実習により習得させる。	(財)警察大学校校友会 警察庁大学校国際捜査研修所 警察庁刑事局鑑識課
4	出入国管理行政コース	7	平成11年 8月16日 ～ 9月23日	出入国管理行政を担当する中堅行政官に、日本の出入国管理行政を紹介し、行政技術の実務研修を行うことで、各国の出入国管理行政の発展に貢献するとともに、各国の出入国管理行政当局をつなぐネットワークを構築する。	法務省大阪入国管理局 (財)入管協会
5	汚職防止刑事司法支援コース	13	平成11年 11月8日 ～ 12月12日	市場経済への移行を指向するアジア、太平洋地域の国々は目下、市場経済化に対応するための法整備を進めているが、その過程で公務員の賄賂、公金横領、職権を乱用した権利の独占などの汚職犯罪が多発しているため、これらの腐敗を防止すべく本コースが新設された。	法務省大阪入国管理局 (財)入管協会
〔財政・金融〕					
6	独占禁止法と競争政策コース	9	平成11年 8月30日 ～ 9月30日	アジアにおいて独占法制を有している国および市場経済化の一環として新たに競争法制を導入する国の独禁部局の行政官を対象に、競争政策の充実や競争法の制定に携わる人材の育成を目的とし、各国の法制における問題解決方法を検討させる。	公正取引委員会 (財)公正取引協会
7	国際民事法研修コース	11	平成12年 1月17日 ～ 2月27日	経済発展中のアジア太平洋諸国では法制度の不備から諸外国との円滑な商取引が阻害されている。また、都市への人口集中とともに伝統的紛争解決手段の不機能化が予想される。立法担当行政官に対し、日本の法体系、人材育成、裁判制度について紹介し、自国への適用を試みる。	法務省法務総合研究所 (財)国際民事法センター
〔環境問題〕					
8	有害金属汚染対策コース	6	平成11年 5月10日 ～ 7月25日	自動車排ガス中の鉛による大気汚染、水俣病、イタイイタイ病など、有害金属による汚染の実例をもとに、有害金属汚染対策の重要性を研修員に理解させるとともに、発生源、環境大気、工場排水、河川水、土壌、植物中の有害金属分析法を実習を通じて習熟させ、汚染対策について総合的に評価できる人材を養成する。	大阪府環境農林水産部
9	環境管理セミナー (中南米地域)	9	平成11年 6月7日 ～ 7月18日	環境問題は産業型公害や都市・生活型公害から、地球温暖化といって地球環境問題へと拡大しており、環境対策の企画・立案・実施に携わる中堅技術者を対象に、国際社会での取組みや国・自治体等における法制度面での整備・環境アセスメント手法、企業の指導法、地域住民の啓発手法などを習得させることにより、環境対策に精通した人材の育成を図る。	大阪市環境保健局 (財)地球環境センター
10	大気汚染対策コース	8	平成11年 8月30日 ～ 12月12日	開発途上国における大気汚染対策の実施について管理的立場にある技術者あるいは指導的研究者を対象として、大気汚染対策に関する測定、防止、予測技術等総合的な管理知識を付与する。	大阪市環境保健局環境部 大阪府環境科学研究所 (財)地球環境センター
11	湖沼水質保全コース	9	平成12年 1月10日 ～ 3月19日	湖沼水質の保全対策立案及び管理計画策定に携わる技術系行政官に対し、「湖沼の水質保全管理」に関する測定技術・防止技術・予測技術・管理技術の紹介と共に、湖沼の水質の適正管理のための「行政的施策」の立案・策定に必要な基礎的知識を付与する。	滋賀県 国際湖沼環境委員会
〔情報・広報〕					
12	OA化推進コース	9	平成11年 8月2日 ～ 10月3日	OA化計画の管理者に対し、情報化時代の経営管理としてのコンピュータを利用したオフィス・オートメーションに關し、日本での導入実例等を通じ、体系的に推進する考え方を研修する。	(財)関西情報センター
2. 公共事業 〔公共・公益〕					
13	インフラ防災復旧システムコース	8	平成11年 10月4日 ～ 12月18日	地震等による大規模なインフラの被害を受けた場合の緊急災害復旧を行うため、災害復旧の体制、復旧工法等の技術をインフラに携わる技術者に移転することにより、開発途上国におけるインフラ防災復旧システムの確立に資する。	建設省近畿地方建設局 (財)全国建設研修センター

No.	コース名	受入数	研修期間	コース概要	主要研修機関
〔上水道〕					
14	都市上水道維持管理コース	9	平成11年 5月7日 ～ 7月18日	水道施設の維持管理に携わっている技術者・技術行政官を対象に、上水道施設の維持管理、浄水処理のできる技術者の養成を目的とし、上水道施設維持管理及び浄水処理技術、都市上水道計画、設計、施工などの知識と技術を習得させる。	(財)大阪国際交流センター 大阪市水道局(本局)
〔下水道〕					
15	都市排水コース	7	平成11年 8月23日 ～ 11月27日	下水道整備に従事する下水道技術者並びに土木技術行政官を対象に、都市における雨水排水対策を中心とした下水道整備計画策定のための知識と技術を付与する。	大阪下水道局 (財)大阪市下水道技術協会 建設省
〔都市衛生〕					
16	都市廃棄物対策コース	5	平成11年 8月2日 ～ 11月5日	廃棄物処理技術者及び行政官に対し廃棄物処理技術に関する全般的な知識を付与すると共に都市廃棄物対策にかかるマスタープランの策定・処理事業の運営管理に関する技術を研修する。	大阪市環境事業局 (財)地球環境センター
3. 社会基盤					
〔社会基盤一般〕					
17	社会資本関連環境影響評価コース	8	平成11年 5月4日 ～ 7月17日	開発や社会資本整備が環境に及ぼす影響を最少にし、良好な生活環境、自然環境の保全、開発途上国における開発と環境の調和を図れるよう、地域計画、環境調査、環境予測手法、環境保全対策等の社会資本整備に関連した環境影響評価の知識・技術を習得した人材を育成する。	建設省近畿地方建設局 (財)全国建設研修センター
18	建設施工Ⅱコース	10	平成11年 8月2日 ～ 11月11日	開発途上国における道路を中心とした公共建設事業に従事する土木技術者を対象として、建設施工に関する知識・技術の向上と、管理者としての幅広い視野を有する人材を育成する。	建設省近畿地方建設局 (社)日本建設機械化協会
19	社会資本整備計画コース	7	平成11年 8月16日 ～ 10月24日	開発途上国は経済的社会的発展を目指し、産業の振興を図っていくために道路・上下水道、公園、ダム、鉄道、通信等社会資本の整備が不可欠である。そのため、社会資本整備の調査・計画に携わる技術系行政官に必要な知識・情報・技術を付与する。	建設省近畿地方建設局 (財)全国建設研修センター
20	総合建設プロジェクトマネジメントコース	9	平成11年 8月30日 ～ 11月12日	施工計画及び施工管理の基礎知識・技術を有する建設プロジェクトマネージャーを対象に、施工計画及び施工管理に関する実務的な知識・応用技術等の管理技術を習得した上級レベルのプロジェクト管理技術者を育成する。	建設省近畿地方建設局 (財)全国建設研修センター
〔都市計画〕					
21	都市緑化行政コース	6	平成11年 8月23日 ～ 11月12日	都市緑化事業に関わる、技術系行政官に対し、大都市における都市緑化、緑の保全、公園計画に関する政策企画立案、実行計画の策定、運営管理に関する技術を総合的に付与する。	大阪市建設局花と緑の推進本部 (財)大阪国際交流センター
〔建築・住宅〕					
22	コンクリート構造物耐久性向上技術コース	8	平成12年 1月10日 ～ 6月30日	途上国の経済発展の基盤となる社会資本の整備・拡充・保全に資するため、コンクリート構造物の建設に携わる技術系行政官又は研究に携わる技術者を対象とし、コンクリート構造物の耐久性向上技術及び既存の鉄筋コンクリートの劣化調査手法等のコンクリートに関する様々な試験方法・技術を習得させる。	(財)日本建築総合試験所
4. 通信・放送					
〔郵便〕					
23	急送郵便業務コース	7	平成11年 10月17日 ～ 11月7日	国際間ネットワークである急送郵便業務(EMS)の重要度は高まっているが、先進国のみでは世界全体のEMSの品質向上にはつながらない。途上国のEMS業務関係者へ日本の経験・技術を移転し、各国の課題への解決策を提示しEMSの国際ネットワークを強化することを目的とする。	郵政省郵務局国際課 国際郵便基盤研究開発センター
5. 農業					
〔農業一般〕					
24	農業生産のための遺伝子操作技術コース	8	平成11年 7月26日 ～ 12月12日	農業生産分野の研究者に対し、バイオテクノロジー技術の途上国への移転を進めることにより、農産物の増産に寄与するばかりでなく、地球規模で進んでいる土地の砂漠化等の環境破壊の防止に貢献することを期す。	大阪府立大学農学部
25	施設園芸技術コース	7	平成11年 9月14日 ～ 12月12日	農業工学や施設園芸の研究教育に携わっている、政府系研究機関の技術者・研究者を対象に、植物栽培環境の人為的調節・制御技術をビニールハウスを使用した環境制御における植物栽培法の実習を中心に教示する事により、当該分野の人材の育成を図る。	大阪府立大学農学部
26	NGOとの連携による参加型村落開発(アジア)	12	平成11年 6月29日 ～ 8月1日	住民参加型開発において現地NGOの役割は重要であり、ODAとの効果的な連携が模索されている。現地NGO指導者層を対象に、参加型研修手法で参加型村落開発のアイデアとスキルを獲得し、自国でのプロジェクト改良への貢献を目的とすると同時に住民、NGO、ODAの連携方法を探る。	関西NGO協議会

No.	コース名	受入数	研修期間	コース概要	主要研修機関
(農業機械)					
27	農業機械管理コース	10	平成11年4月26日 ～ 10月31日	農業機械の整備運用、管理運営の従事者に対し、従来の「農業機械整備コース」で対象としてきた機械の整備技術（保守・修理）に加え、農業機械の適正な機械化計画の立案方法（機械の選択・コスト分析等）に関する知識を付与する。	(財)日本国際協力センター
6. 畜産 (畜産衛生)					
28	食用動物疾病の診断技術コース	6	平成11年8月30日 ～ 3月2日	食品衛生上、食用動物（家畜・家禽）の安全性確保が世界各国で緊急かつ最重要の課題となっている。そのため、旧来の家畜検査及び食鳥検査が抜本的に見直され、新技術が開発されつつある。本コースでは我が国における安全性確保にかかわる最新技術を発展途上国に紹介し、それら諸国の技術水準の向上を図る。	大阪府立大学農学部
7. 林業 (林業・森林保存)					
29	熱帯農林業における共生微生物の利用技術コース	6	平成11年8月30日 ～ 12月8日	植物の育成が早く、生産性の高い熱帯において、省肥料農薬をめざした効率の高い農林業を営むため、自然界に潜在する共生微生物の働きを活用した新しい技術を習得するよう専門家の養成を図る。	(株)関西総合環境センター・生物環境研究所
8. 工業 (工業一般)					
30	標準化・品質管理システム活用コース	8	平成11年12月14日 ～ 3月17日	アセアン各国における国家標準化機関（NSB）、品質管理教育・訓練機関の職員または、民間企業の標準化・品質管理の導入・推進を指導する立場を対象に、TQMの基本理念について共通の認識を持たせた上で、モチベーションTQM指導の方法論、評価方法及び、指導カリキュラムの作成等を習得させる。	通産省 (財)日本規格協会
(化学・工業)					
31	高分子材料工学コース	5	平成11年4月19日 ～ 8月1日	開発途上国の高分子工業に携わる技術者に対し、プラスチックの製造技術と樹脂特性に関する概括的知識を与え、樹脂をより有効に活用するための高性能・機能化技術についても付与する。	大阪市経済局 大阪市立工業研究所
32	機能性有機材料工学コース	6	平成11年8月9日 ～ 12月5日	開発途上国における有機ファインケミカルズ合成、用途開発研究に従事する技術者、研究者に対し、合成技術、分析技術、環境汚染防止技術などを体得させると共に製造技術、応用技術と環境汚染防止の紹介を行う。	大阪市経済局 大阪市立工業研究所
33	エレクトロニクス工業のための無機材料工学コース	5	平成11年8月30日 ～ 12月12日	無機材料工学に関する業務または研究に従事する技術者を対象に、無機材料についての基礎的な合成・加工プロセス技術機能評価技術を付与する。	大阪市経済局 大阪市立工業研究所
34	先進材料コース	5	平成12年1月17日 ～ 9月17日	実用ガラス技術の習熟者（研究者）に対し、更に一歩進んだ先進ガラス材料の一般的知識を付与すると共に、途上国における技術開発、研究グループにおいて中核として活躍できる人材の育成を図る。	通産省工業技術院大阪工業技術研究所
9. エネルギー (新・再生エネルギー)					
35	太陽光発電及び利用の技術システムコース	6	平成11年9月13日 ～ 12月9日	電気関連の業務に従事する技術者に対し、太陽光発電に関する知識と技術を付与し、太陽光発電システムの自国への設置・運営の可能性と適性を検討、判断させる。	大阪市立大学工学部 (財)大阪市立大学後援会
(電力)					
36	配電システム管理コース	5	平成11年8月23日 ～ 10月21日	電力供給の信頼度向上のために、配電自動化システム等の新しい技術や効率的な電気供給に必要な品質管理等の管理技術、技術者養成のための教育手法等を研修することにより、配電技術分野における管理・指導ができる技術者を養成する。	(社)海外電力調査会 関西電力(株)
10. 商業・貿易 (商業貿易)					
37	中小企業政策セミナー	10	平成11年5月10日 ～ 6月20日	国及び地方自治体の行政機関、金融機関、協同組合等で中小企業振興に直接従事する中堅職員に対し、日本の中小企業の現状及びその振興施策を紹介し、参加研修員が自国で中小企業振興のための方策を策定する際に参考となる知識を付与する。	(財)日本国際協力センター
38	青果物流通コース	8	平成11年8月30日 ～ 11月12日	青果物流通施策担当行政官に対し、青果物流通の歴史及び仕組みの現状と政策を「中央卸売市場」を中心に「青果物産地」から「小売市場・消費者」に至る各過程を総合的に紹介することにより、優良市場形成のための計画立案に必要な知識を付与する。	大阪市中央卸売市場 (財)大阪国際交流センター
39	日本市場マーケティングセミナー	11	平成11年10月18日 ～ 11月14日	アジア太平洋諸国が日本市場に参入するためには、日本独自の市場構造と商品流通システムについての理解が必要で、輸出促進に携わる政府上級職員及び民間企業幹部を対象として、日本に対する輸出促進戦略を確立できる知識及び手法について取得することを目的とする。	(財)太平洋人材交流センター

No.	コース名	受入数	研修期間	コース概要	主要研修機関
40	投資環境法整備コース	14	平成12年 2月15日 ～ 3月26日	わが国の対外直接投資に関する法制度及び企業の直接投資のためのフィージビリティ調査の実情、並びに、対日投資に対する保護制度に関する総合的・専門的知識を付与することにより、開発途上国における投資環境整備をできる人材を育成する。	(財)比較法研究センター
41	アジア企業経営コース	15	平成11年 7月5日 ～ 7月25日	各国の企業経営者に日本経済の発展要因とその背後に存在する日本の経営を紹介することにより、各国の産業の成長と経済発展に資する。	(財)太平洋人材交流センター

(貿易)

42	国際知的財産権コース	11	平成11年 5月5日 ～ 8月2日	技術貿易（技術移転等に関する国際貿易）の振興に政策面で指導的役割を果たし、かつ知的財産権制度の政策立案の立場にある専門家を対象に、技術移転及び知的財産権（特許、商標、著作権等）に関する主要法律の概要並びに法律実務の専門知識を付与する。	(財)比較法研究センター
----	------------	----	----------------------------	---	--------------

1.1. 人的資源

(職業訓練)

43	メカトロニクス訓練コース	8	平成11年 4月19日 ～ 1月27日	開発途上国における「機械系」の職業訓練施設の中堅指導者、工業高校の中堅教員及びこれに準ずる機関における中堅技師・技術者に対し、メカトロニクスに関する包括的な技術・技能の向上訓練を行う。	大阪府労働部 大阪府立東淀川高等職業技術専門学校
44	自動車整備技術コース	10	平成11年 9月6日 ～ 3月12日	アフリカ地域を対象とし、自動車整備分野で実践的な知識と技術をすでに有している技術者養成指導員に対し、実習に重点を置いた高度な訓練を行う。また、電気系、特にEFIエンジンの点検、整備技術を習得する。	大阪府労働部 大阪府立東淀川高等職業技術専門学校

1.2. 科学・文化

(文化)

45	博物館技術（収集、保存、展示）コース	8	平成11年 8月2日 ～ 1月19日	博物館の運営・管理に携わる専門職員を対象に、観光振興及び教育文化活動の拠点として博物館を運営する指導者の養成を目的に博物館の役割・機能を理解させ、資料収集・保存・展示・教育普及など個別の知識・技術を習得させる。	国立民族学博物館 他 (財)日本国際協力センター
46	文化財修復整備技術コース	8	平成12年 2月14日 ～ 7月9日	文化財の保存と整備に関わる技術者に対し、文化財修復整備に関する基礎的・専門的技術（建造物の修復工作、埋蔵文化財の発掘・修復）を習得させ、文化財保存整理に貢献しうる人材を育成する。	京都府 京都市 (財)京都市埋蔵文化財研究所 (財)日本国際協力センター

(科学)

47	応用微生物学・酵素工学コース	5	平成11年 4月5日 ～ 8月8日	酵素工学ないし発酵工学に関する業務または研究に従事する技術者に対し、微生物及び酵素に関する基礎的な知識と技術を付与するとともに、日本におけるその広汎な応用（食品加工、医薬品、廃棄物処理等）を紹介し、参加国における当該分野の知識と技術の向上を図る。	大阪市 大阪市立工業研究所
----	----------------	---	----------------------------	---	------------------

1.3. 保健・医療

(保健・医療)

48	ワクチン品質管理技術コース	5	平成11年 7月12日 ～ 12月18日	ワクチン製造及び品質管理に携わる技術者を対象に、ワクチンの輸送、保存方法等の実質的な取扱い方法を含めたワクチンの管理に主題を置いて、ワクチンの有効性を維持するための基礎的な取扱い方法とその良否を判断するための試験技術を含めた品質管理技術を付与する。	(財)阪大微生物病研究会
49	循環器病対策コース	7	平成11年 8月16日 ～ 12月2日	開発途上国の若手・中堅循環器病医師を対象として共通分野の講義、専門分野別（心臓血管、脳血管・高血圧・腎、動脈硬化、小児、麻酔等）の実習・討論を通じて循環器病の診断と治療の基礎的知識を習得させ、循環器病の専門家を養成する。	厚生省 国立循環器病センター
50	医療放射線技術指導者コース	8	平成11年 8月30日 ～ 2月20日	医療放射線技術分野での指導者を対象とし、①放射線技術の基礎的科目②放射線医学に関連した技術の病院内臨床実習③指導者、教育者として必要な学識の講義とカンファレンスゼミを通して、品質管理思想の徹底を含めた技術水準の向上、技術教育の高度化に対応する人材の育成を図る。	文部省 大阪大学医学部保健学科
51	救急・大災害医療セミナー	9	平成11年 5月5日 ～ 5月23日	開発途上国の救急医療施設または医療行政組織の中にあつて、指導的立場で救急医療や災害緊急医療に携わる幹部医師を対象として、我が国の救急医療体制の整備過程と現状を紹介すると共に、各国の救急・大災害医療の事情紹介、比較研究を行い、参加各国の救急医療・大災害時の国際医療協力の発展に寄与する。	大阪府立千里救命救急センター 大阪市立総合医療センター
52	母子保健看護コース（インドシナ諸国）	9	平成12年 1月10日 ～ 3月5日	看護教員、助産婦及び看護婦長クラスに対する母子保健看護にかかる再教育に主眼を置き、基礎的な医療技術を習得させる。	大阪大学医学部保健学科 (財)国際看護交流協会
53	総合医用画像・放射線治療技術コース	14	平成12年 1月10日 ～ 3月26日	医用画像と画像情報管理・放射線治療の実務に従事している放射線技術者を対象に、講義、病院実習及び見学を通じて当該分野の知識、技能の向上を図る。	国際医療技術交流財団 診療放射線技師国際協力協会

No.	コース名	受入数	研修期間	コース概要	主要研修機関
14. 社会福祉 〔社会福祉〕					
54	作業環境改善技術 コース	9	平成11年 8月2日 ～ 9月26日	有害なガス、蒸気、粉塵などを発散する作業場に必要、有害因子発散の抑制などについての衛生工学的対策を理解させ、労働衛生工学分野の水準向上、ひいては近隣地域の環境向上に寄与する。	大阪労働衛生総合センター
55	雙者のための指導者 コース	8	平成11年 10月3日 ～ 11月21日	アジアの開発途上国のろう者に対して、我が国で蓄積された社会福祉やリハビリテーションの技術を移転することにより、ろう者の自立と社会参加に貢献する。	厚生省 (財)全日本聾唖連盟

平成11年度 国別・地域別特設

No.	コース名	受入数	研修期間	コース概要	主要研修機関
1	ベトナム中小企業振興コース	10	平成11年 5月24日 ～ 6月27日	我が国の経済発展の要因、日本の経営の特徴、市場メカニズムなどについて、現場を中心として研修することにより、ベトナムの市場経済化に寄与する。	(財)太平洋人材交流センター
2	中国知的財産権コース	9	平成11年 11月4日 ～ 12月25日	中国における知的財産権制度の政策立案、推進を図る専門家を対象とし、日本における知的財産権制度に関する高度な専門的内容をはじめ、法律実務を習得させ、知的財産権保護制度などの整備・拡充を通じて技術貿易を推進させる一助に資する。	(財)比較法研究センター
3	ケニア輸出振興コース	6	平成11年 9月15日 ～ 10月31日	EPC (Export Promotion Council)のみならず輸出振興業務に従事している者を対象に輸出振興施策を立案・提言・実施していくに当たって必要となる知識・ノウハウを幅広く提供し、ケニアの輸出振興施策に資する。	(財)太平洋人材交流センター
4	中国工商管理コース	10	平成11年 9月27日 ～ 10月24日	中国においては市場経済化を円滑に推進する一助として、各種法制度を改正または強化するとともに、関連法を新たに起草する動きも見られる。本研修では、市場経済化推進に伴い、経済運営における競争政策的観点の重要性に対する理解を深めることを目的とする。	公正取引委員会 (財)公正取引協会
5	英語圏アフリカ地域道路建設機械修理技術者養成コース	11	平成12年 1月10日 ～ 3月19日	アフリカ地域の道路部門の機械整備工場の管理的立場にある者を対象に、道路建設機械の維持管理技術を移転し、これら機械の有効活用をはかり、各国の道路事情の改善に資する。	建設省近畿地方建設局 (社)日本建設機械化協会
6	アフリカ地域コンピュータ技術コース	12	平成12年 1月10日 ～ 4月28日	コンピューター利用が急速に普及しつつあるアフリカ諸国を対象にC言語のプログラミング技術、データベース技術など紹介、実習を行い、各国におけるコンピュータシステムによる業務の改善、効率化に資する。	京都コンピューター学園
7	エチオピア市場経済管理コース	5	平成11年 12月2日 ～ 12月24日	州政府レベルで産業振興に携わる幹部行政官を対象に、日本を含む先進国及び東アジア諸国の経験を基に市場経済化・経済開発に必要な政策とその実施にともなう問題を紹介し、もってエチオピアの市場経済化を促進し民間部門主導の経済発展に資することを目的とする。	(財)日本国際協力センター
8	ボスニア・ヘルツェゴビナ中小企業振興コース	6	平成12年 3月5日 ～ 3月26日	中小企業の育成に携わる機関の人材に対し、日本の中小企業政策の歴史と現状を紹介し、また現在の中小企業振興政策がどのように行われているかを説明することにより、自国における中小企業振興政策の策定能力の向上に資する。	(財)日本国際協力センター
9	グアテマラ地方教育行政コース	12	平成11年 11月1日 ～ 12月4日	世界的に評価の高い日本の教育行政のノウハウを技術移転することにより、同国の地方教育行政の機能強化を図り、地方レベルにおける初等教育の普及を目指す。	大阪大学 神戸大学 岡山大学
10	中央アジア・コーカサス市場経済理解のためのマーケティングセミナー	10	平成12年 1月17日 ～ 2月19日	マーケティングの概念、必要性、目的、手法などを学ぶことを通じて市場経済への理解を深め、市場経済化を促進している各国の経済発展に資する。	(財)太平洋人材交流センター
11	HIV/AIDS対策モデルコース (インド、ネパール、バングラデシュ)	10	平成11年 10月4日 ～ 10月30日	HIV感染者が多いインドでは、政府が血液検査やエイズの広報活動を行っているものの、都市の貧困層等、最も危険度の高い人々に行き渡っていない。また、国境を接するネパール及びバングラデシュでは感染流行の危険があり拡散防止についての早急な対応策の実施が求められる。	大阪大学微生物病研究所 (財)阪大微生物病研究会
12	ルーマニア経営管理コース	4	平成11年 8月30日 ～ 9月25日	ルーマニアの国営又は民間企業の管理者を対象に、市場経済メカニズムにおける経営管理、特に消費者ニーズの多様化における経営計画の方法とその実際などに関して研修を行い、ルーマニアの計画経済から自由市場経済への転換促進に寄与する。	(財)関西生産性本部
13	ブルガリア経営管理コース	9	平成11年 11月23日 ～ 12月18日	ブルガリアの国営又は民間企業の管理者を対象に、市場経済メカニズムにおける経営管理、特に消費者ニーズの多様化における経営計画の方法とその実際などに関して研修を行い、ブルガリアの計画経済から自由市場経済への転換促進に寄与する。	(財)関西生産性本部
14	東欧特設中小企業振興コース	12	平成11年 9月30日 ～ 10月24日	東欧諸国における中小企業の育成に携わる中小企業振興機関等の職員に対し、日本の中小企業の現状及びその振興について、実地に即して概括的に紹介することにより、参加研修員が自国で中小企業振興のための方策を策定する際に参考になる知識を付与する。	(財)日本国際協力センター
15	東欧特設生産管理コース	4	平成12年 2月1日 ～ 2月26日	平成元年度より開始した対東欧支援対策の一環として、日本における市場経済の実際を紹介することにより、社会主義経済から自由主義経済への転換促進に寄与する。	(財)関西生産性本部
16	スロヴァキア経営管理コース	7	平成12年 2月22日 ～ 3月18日	スロヴァキアの国営又は民間企業の管理者を対象に、市場経済メカニズムにおける経営管理、特に消費者ニーズの多様化における経営計画の方法とその実際などに関して研修を行い、スロヴァキアの計画経済から自由市場経済への転換促進に寄与する。	(財)関西生産性本部

平成11年度 コスト・シェアリング

No.	コース名	受入数	研修期間	コース概要	主要研修機関
1	中国企業経営指導者コース	15	平成11年 7月1日 ～ 7月31日	市場経済を促進している中国において、郷鎮企業経営指導の従事者に対し、経済発展に必要な企業経営・指導・振興に関する知識を習得せしめ、中国企業の発展に寄与する人材を育成する。	(財)太平洋人材交流センター
2	タイ下水道施設運転維持管理コース	5	平成12年 2月20日 ～ 3月11日	バンコク首都圏庁の大規模下水処理場は近々稼働予定であり、首都圏庁排水下水道局の維持管理担当者に対し、運転維持権利体制を確立するため必要な情報や技術を日本の下水処理場の実務研修を通じて習得させる。	大阪市下水道局

平成11年度 特別案件

No.	コース名	受入数	研修期間	コース概要	主要研修機関
1	メキシコ日墨交流計画コース	50	平成12年 3月20日 ～ 11月19日	日本とメキシコの青年を互いに留学させ、両国の相互理解と友好関係に寄与することを目的に実施された日墨交流計画において、研修を通して産業工学・品質管理をはじめ、さまざまな分野の知識・技術を習得する。	中部産業連盟他
2	マレーシア経営幹部セミナー	40	平成12年 2月21日 ～ 3月11日	将来国家経営の中核となる幹部候補者に「人材育成とマルチメディアの活用」をテーマとした講義や訪問・見学を通して日本の現状を学び、マレーシアで活用することにより、同国の更なる発展の一助とする。	(株)日本能率協会マネージメントセンター

平成11年度 民間技能者カウンターパート

No.	コース名	受入数	研修期間	コース概要	主要研修機関
1	インド民間技能者カウンターパート研	3	平成11年 9月21日 ～ 2月9日	民間技能者研修は、各国の民間企業からの人材登用等、民間活力を活用すると同時に、本邦企業活動の国際化、経済の国際化を促し、人材開発に資するため、昭和63年度に開始された。本研修はインドの生産管理技術向上を目的とする。	雇用促進事業団

3. フォローアップ調査実績

「中小企業育成に係る見直し検討会（グ・イトム中小企業振興他）」

派遣国	ヴィエトナム、バングラデシュ		
派遣期間	1999年8月18日～1999年9月4日		
団員構成	団長／総括	寺岡 寛	中京大学経営学部中小企業研究所長／教授
	技術指導	三田 昌孝	(財)太平洋人材交流センター専務理事
	研修計画	長縄 真吾	国際協力事業団大阪国際センター業務課職員

「救急大災害医療セミナー」

派遣国	パキスタン、シリア		
派遣期間	1999年10月11日～1999年10月24日		
団員構成	団長／総括	甲斐 達朗	大阪府千里救命救急センター副所長
	技術指導	杉本 勝彦	昭和大学医学部救急医学科助教授
	研修計画	小池 芳一	国際協力事業団大阪国際センター業務課長代理

「国際鑑識セミナー」

派遣国	フィリピン、カンボディア		
派遣期間	1999年10月17日～1999年10月30日		
団員構成	団長／総括	梅本 雅巳	大阪府警本部鑑識課長補佐
	技術指導	橋村 順一	警察庁刑事局鑑識課警部
	研修計画	雨貝 哲雄	国際協力事業団大阪国際センター業務課職員

「施設園芸技術」

派遣国	ケニア、セネガル		
派遣期間	2000年1月10日～2000年1月20日		
団員構成	団長／総括	村瀬 治比古	大阪府立大学農学部教授
	技術指導	和田 光生	大阪府立大学農学部助手
	研修計画	高宮 健司	国際協力事業団大阪国際センター業務課職員

「博物館技術」

派遣国	タイ、ラオス		
派遣期間	2000年1月29日～2000年2月9日		
団員構成	団長／総括	森田 恒之	国立民俗学博物館教授
	技術指導	藤原 学	吹田市立博物館主幹
	技術協力	齋藤 實	国際開発ジャーナル社関西支社長
	技術協力	小池 芳一	国際協力事業団大阪国際センター業務課長代理
	研修計画	徳田 進平	国際協力事業団大阪国際センター業務課職員

4. 日本語研修実施実績

〔通年／集中講習〕

No.	コース名／クラス名	人数	実施期間	実施時間
1	蛇毒の治療剤開発	1	4/1～4/9	31時間30分
2	果樹栽培	1	4/1～4/9	35時間00分
3	機材保守管理	1	4/1～5/21	168時間20分
	輪作体系下の畑作物生産	1	4/1～4/23	85時間00分
	大豆育種技術	1	4/1～4/23	85時間00分
	品質管理	1	4/1～4/16	60時間00分
	維持管理	2	4/1～4/9	35時間00分
4	火山学・火山砂防工学	8	4/1～4/2	10時間00分
5	日墨交流計画	6	4/1～4/30	105時間20分
6	日墨交流計画	8	4/1～4/30	105時間20分
7	日墨交流計画	8	4/1～4/30	105時間20分
8	日墨交流計画	6	4/1～4/30	105時間20分
9	センサー技術	1	4/5～5/7	105時間00分
	エビ養殖	1	4/5～4/21	65時間00分
	社会統計分析	1	4/5～4/16	50時間00分
	野菜栽培	1	4/5～4/16	50時間00分
	飼養管理	1	4/5～4/16	50時間00分
	育種及び統計	1	4/5～4/16	50時間00分
	節水灌漑技術	1	4/5～4/16	50時間00分
	農林業	1	4/5～4/9	25時間00分
10	応用微生物酵素工学	5	4/12～4/30	68時間50分
11	専門看護	9	4/12～6/25	254時間00分
12	桑栽培技術	1	4/26～4/30	20時間00分
	蚕糸技術普及	3	4/26～4/30	20時間00分
	蚕種製造技術	2	4/26～4/30	20時間00分
	機材維持修理技術	1	4/26～4/30	20時間00分
13	高性能高分子工学	5	4/26～5/7	28時間50分
14	メカトロニクス訓練	8	4/26～5/7	28時間50分
15	農業機械管理	10	5/6～5/7	10時間00分
16	社会資本関連環境影響評価	8	5/10～5/14	25時間00分
17	野菜の病害駆除	1	5/10～5/28	75時間00分
	国際知的財産権	11	5/10～5/14	25時間00分
18	マレーシア東方政策	9	5/12～5/21	40時間00分
19	マレーシア東方政策	9	5/12～5/21	40時間00分
20	マレーシア東方政策	10	5/12～5/21	40時間00分
21	マレーシア東方政策	10	5/12～5/21	40時間00分
22	マレーシア東方政策	9	5/12～5/21	40時間00分
23	有害金属汚染対策	6	5/17～5/28	50時間00分
24	都市上水道維持管理	6	5/24～6/4	50時間00分
	都市上水道維持管理	1	5/24～6/4	50時間00分

〔通年／集中講習〕

No.	コース名／クラス名	人数	実施期間	実施時間
25	都市上水道維持管理	3	5/24～6/4	50時間00分
	都市上水道維持管理	2	5/24～6/4	50時間00分
	鋳造技術	1	5/24～5/28	25時間00分
	試験検査	1	5/24～5/28	25時間00分
26	航海技術（航海士）	5	7/5～7/16	50時間00分
	航海技術（機関士）	6	7/5～7/16	50時間00分
27	NICU看護	1	7/5～8/27	197時間40分
	野菜栽培	1	8/9～8/20	50時間00分
	搾乳衛生管理	1	7/5～7/16	50時間00分
	鋳造木型	1	7/5～7/9	25時間00分
	鋳造造型	1	7/5～7/9	25時間00分
	鋳造方案	1	7/5～7/9	25時間00分
28	ワクチン品質管理技術	5	7/19～8/13	95時間00分
	繁殖衛生管理	1	7/19～7/30	45時間00分
29	救急救助技術	11	7/26～8/6	53時間45分
30	流体力学	1	8/2～8/27	100時間00分
	農業生産のための遺伝子操作技術	8	8/2～8/13	50時間00分
31	都市廃棄物処理	5	8/9～8/13	24時間40分
32	OA化推進	8	8/9～8/13	25時間00分
33	作業環境改善技術	9	8/9～8/13	25時間00分
34	土壌保全	1	8/9～8/27	75時間00分
	建設施工II	10	8/9～8/20	49時間00分
35	博物館技術	8	8/9～8/20	48時間45分
36	歯科衛生士能力強化	1	8/16～9/3	73時間45分
	機能性有機材料工学	5	8/16～8/27	48時間45分
37	社会資本整備計画(1)	3	8/23～8/27	25時間00分
	社会資本整備計画	1	8/23～8/27	25時間00分
	循環器病対策	7	8/23～8/27	24時間45分
38	出入国管理行政	7	8/23～8/27	25時間00分
	社会資本整備計画（2）	4	8/23～8/27	25時間00分
39	医療器材管理・保守	8	8/23～9/3	50時間00分
40	配電システム管理	6	8/30～9/3	25時間00分
	都市緑化行政	6	8/30～9/3	25時間00分
41	ウイルス学	1	8/30～9/10	50時間00分
	都市排水（1）	6	8/30～9/10	48時間45分
42	大気汚染対策	8	9/6～9/17	45時間00分
43	総合建設プロジェクトマネジメント	9	9/6～9/10	25時間00分
	都市排水（2）	1	9/6～9/10	24時間00分
44	青果物流通	8	9/6～9/17	45時間00分
	青果物流通	1	9/6～9/17	45時間00分
45	熱帯農林業における共生微生物の利用技術	6	9/6～9/17	45時間00分
	エレクトロニクス工業のための無機材料工学	5	9/6～9/17	43時間15分
46	医療放射線技術指導者	8	9/6～9/17	43時間45分

〔通年／集中講習〕

No.	コース名／クラス名	人数	実施期間	実施時間
47	食用動物疾病の診断技術	6	9/6～9/24	65時間00分
48	自動車整備技術II	10	9/13～9/24	40時間00分
	化学教育	1	9/13～9/24	40時間00分
49	太陽光発電及び利用の技術システム	7	9/20～10/1	45時間30分
	施設園芸技術	7	9/20～10/1	45時間00分
50	民間技能者	3	9/27～10/22	94時間45分
	営農技術	1	9/27～10/8	50時間00分
51	施設園芸	1	10/12～11/5	90時間00分
	天文学	1	10/12～10/22	45時間00分
	農村社会	1	10/12～10/22	45時間00分
	インフラ防災復旧システム	8	10/12～10/15	20時間00分
52	公衆衛生	1	11/22～12/3	47時間30分
	地域医療	2	11/22～12/3	47時間30分
53	地方自治体行政	9	1/17～1/21	25時間00分
54	母子保健看護（インドシナ諸国）	9	1/17～1/21	25時間00分
55	アフリカ地域コンピュータ技術	12	1/17～1/21	25時間00分
56	コンクリート構造物耐久性向上技術	8	1/17～1/28	27時間00分
57	先進材料	5	1/24～2/18	93時間45分
	練炭製造技術	1	1/24～2/4	50時間00分
	エビ養殖	1	1/24～1/28	25時間00分
	エビ養殖	1	1/24～1/28	25時間00分
58	果樹栽培技術	1	1/31～2/25	95時間00分
59	文化財修復整備技術	8	2/21～3/3	51時間30分
	土質工学	1	2/21～3/3	50時間00分
60	デジタル信号処理	1	3/13～3/31	70時間00分
	コンピュータネットワークデータベース管理システム	1	3/13～3/31	70時間00分
	デジタル電子工学	1	3/13～3/31	70時間00分
61	視聴覚教材作成／普及	1	3/27～3/31	25時間00分
	農林業システム	1	3/27～3/31	25時間00分
	火山学・砂防工学	5	3/27～3/31	25時間00分
62	日墨交流計画	9	3/28～3/31	20時間00分
63	日墨交流計画	5	3/28～3/31	21時間00分
64	日墨交流計画	10	3/28～3/31	20時間00分
65	日墨交流計画	8	3/28～3/31	20時間00分
66	日墨交流計画	11	3/28～3/31	20時間00分
67	建築環境工学	1	2/28～3/31	120時間00分
合 計		527		3820時間00分

〔通年／一般講習〕

No.	コース名／クラス名	人数	実施期間	実施時間
1	先進材料	4	4/1～4/1	1時間30分
2	アフリカ地域コンピュータ技術	5	4/1～4/8	4時間30分
3	コンクリート構造物耐久性向上技術 口腔顎顔面放射線診療	3 1	4/1～4/22	10時間30分
4	文化財修復整備技術	8	4/1～4/15	7時間30分
5	先進材料	4	4/6～5/27	18時間00分
6	文化財修復整備技術 コンクリート構造物耐久性向上技術 応用微生物酵素工学	6 1 4	5/6～6/15	18時間00分
7	農業機械管理 循環器外科 基礎地盤	7 1 1	5/10～6/4	18時間00分
8	メカトロニクス訓練 高性能高分子工学 循環器外科 農業機械管理	8 3 1 1	5/11～6/17	18時間00分
9	社会資本関連環境影響評価	6	5/17～6/11	18時間00分
10	国際知的財産権	9	5/17～6/11	18時間00分
11	中小企業政策セミナー	9	5/12～5/21	9時間00分
12	ヴェトナム中小企業振興	9	5/26～6/4	9時間00分
13	先進材料	4	6/1～7/13	16時間30分
14	農業機械管理	5	6/8～8/10	18時間00分
15	先進材料	3	7/27～9/2	18時間00分
16	有害金属汚染対策 都市上水道維持管理 農業機械管理	4 2 1	6/8～7/15	16時間30分
17	NGOとの連携による参加型村落開発	8	7/1～7/12	9時間00分
18	メカトロニクス訓練 高性能高分子工学 循環器外科 国際知的財産権	3 2 1 2	6/22～8/3	18時間00分
19	中小企業政策セミナー	5	6/7～6/16	7時間30分
20	中国企業経営指導者 アジア企業経営	10 2	7/5～7/13	9時間00分
21	メカトロニクス訓練 循環器外科 口腔顎顔面放射線診療 農業機械管理 作業環境改善技術	3 1 1 1 1	8/10～9/16	18時間00分
22	作業環境改善技術	3	8/18～8/23	4時間30分

〔通年／一般講習〕

No.	コース名/クラス名	人数	実施期間	実施時間
23	作業環境改善技術 都市廃棄物処理	6 1	8/16～9/10	15時間00分
24	ワクチン品質管理技術	5	8/25～10/18	16時間30分
25	社会資本整備計画 出入国管理行政 循環器病対策 救急救助技術	1 3 2 1	8/30～9/27	18時間00分
26	社会資本整備計画	3	8/30～9/27	16時間30分
27	建設施工II 博物館技術 機能性有機材料工学 メカトロニクス訓練	5 3 2 1	8/31～10/12	18時間00分
28	建設施工II 博物館技術 機能性有機材料工学	5 3 2	8/31～10/12	18時間00分
29	独占禁止法と競争政策	7	9/1～9/13	9時間00分
30	ルーマニア経営管理	4	9/1～9/13	9時間00分
31	都市緑化行政 配電システム管理	5 6	9/6～10/4	18時間00分
32	大気汚染対策	7	9/21～10/28	15時間00分
33	都市排水 都市廃棄物処理	4 1	9/14～10/26	18時間00分
34	ケニア輸出振興	6	9/17～10/6	7時間30分
35	メカトロニクス訓練 作業環境改善技術	3 1	9/21～11/2	15時間00分
36	エレクトロニクス工業のための無機材料工学 医療放射線技術指導者	2 8	9/21～11/2	18時間00分
37	青果物流通	5	9/28～11/4	15時間00分
38	太陽光発電及び利用の技術システム 施設園芸技術	7 4	10/5～11/9	16時間30分
39	自動車整備技術 循環器病対策 社会資本整備計画	8 1 2	9/28～11/4	18時間00分
40	中国工商管理	10	9/29～10/8	6時間00分
41	HIV/AIDS対策モデル	5	10/6～10/20	9時間00分
42	博物館技術 機能性有機材料工学 建設施工II メカトロニクス訓練	3 4 6 1	10/19～11/30	18時間00分
43	日本市場マーケティングセミナー	3	10/20～10/27	7時間30分
44	急送郵便業務	7	10/22～10/27	6時間00分

〔通年／一般講習〕

No.	コース名／クラス名	人数	実施期間	実施時間
45	東欧特設中小企業振興セミナー	11	10/4～10/8	4時間30分
46	食用動物疾病の診断技術 施設園芸技術	3 1	10/12～12/16	18時間00分
47	エチオピア市場経済管理	4	12/6～12/15	7時間30分
48	グアテマラ地方教育行政	12	11/4～11/5	3時間00分
49	大気汚染対策 エレクトロニクス工業のための無機材料工学	5 2	11/9～12/9	13時間30分
50	メカトロニクス訓練	3	11/9～12/21	18時間00分
51	医療放射線技術指導者	4	11/9～12/21	15時間00分
52	中国国際知的財産権	6	11/10～12/6	16時間30分
53	汚職防止刑事司法支援	9	11/10～11/24	9時間00分
54	太陽光発電及び利用の技術システム 自動車整備技術Ⅱ	3 5	11/11～12/24	18時間00分
55	医療放射線技術指導者 自動車整備技術Ⅱ	3 5	1/11～2/17	18時間00分
56	アフリカ地域道路建設機械修理技術者養成	2	1/12～1/19	6時間00分
57	総合医用画像・放射線治療技術 ダカール首都社会基盤整備	14 1	1/12～2/7	18時間00分
58	国際鑑識セミナー	3	1/12～1/21	9時間00分
59	湖沼水質保全	9	1/17～2/22	18時間00分
60	国際民商事法研修	11	1/19～1/31	9時間00分
61	中央アジア・コーカサス市場経済理解のためのマーケティング セミナー	7	1/19～2/2	9時間00分
62	母子保健看護 アフリカ地域コンピュータ技術	6 2	1/24～2/21	18時間00分
63	コンクリート構造物耐久性向上技術	7	2/8～3/21	16時間30分
64	自動車整備技術	4	2/1～3/9	16時間30分
65	東欧特設生産管理	4	2/4～2/16	7時間30分
66	総合医用画像・放射線治療技術	10	2/14～3/10	16時間30分
67	ASEAN標準化・品質システム	7	2/16～2/25	7時間30分
68	投資環境法整備	8	2/21～3/6	9時間00分
69	先進材料 投資環境法整備	5 1	2/22～3/30	16時間30分
70	スロヴァキア経営管理	4	2/23～3/3	7時間30分
71	マレーシア経営幹部セミナー	13	2/22～3/1	3時間00分
72	タイ下水道施設運転維持管理	5	2/22～2/25	4時間30分
73	マレーシア経営幹部セミナー	13	2/22～3/1	3時間00分
74	マレーシア経営幹部セミナー	13	2/22～3/1	3時間00分
75	文化財修復整備技術	8	3/7～3/31	12時間00分
76	ボスニア・ヘルツェゴヴィナ中小企業振興	5	3/8～3/14	6時間00分
77	コンクリート構造物耐久性向上技術	5	3/28～3/31	3時間00分
合 計		559		952時間30分

II. 日系研修員受入事業

日系研修員受入実績

氏名・国籍・性別・年齢	受入期間	研修内容	研修先
長期・一般技術研修員			
サトウ ナカエ シモネ ブラジル 女 (25才)	98/7/13~99/7/9	歯の矯正技術	大阪大学歯学部 高田健治教授 〒565-0871 吹田市山田丘1-8 tel 06-6879-2958
山城 リタ ペルー 女 (33才)	98/7/13~99/7/2	先物取引とオプションマーケット	神戸大学経営学部 加護野忠男教授 〒657-0013 神戸市灘区六甲台2-1 tel 078-803-0365
大橋 勝 ブラジル 男 (54才)	98/9/28~99/9/17	品質管理	近畿大学工学部 岩崎日出男助教授 〒577-0818 東大阪市小若江3-4-1 tel 06-6721-2332
戸高 オスカル 慎二 ブラジル 男 (24才)	99/4/9~00/3/29	金融システム	神戸大学経営学部 藤原賢哉助教授 〒657-0013 神戸市灘区六甲台2-1 tel 078-803-6936
山根 伸洋 エルネストエステバン アルゼンティン 男 (24才)	99/4/9~00/3/29	義歯	大阪大学歯学部 野首孝嗣教授 〒565-0871 吹田市山田丘1-8 tel 06-6879-2952
サンノミヤ カズオ エドゥアルド ブラジル 男 (33才)	99/6/21~99/12/17	口腔ガンの診断	大阪大学歯学部 古川惣平助教授 〒565-0871 吹田市山田丘1-8 tel 06-6879-2958
ナカガイト ノリオ アントニオ ブラジル 男 (32才)	99/7/12~00/6/28	木質材料の機能	京都大学木質科学研究所 矢野浩之助教授 〒661-0011 宇治市五ヶ庄 tel 0774-38-3669
短期・一般技術研修員			
中田 鈴子 ブラジル 女 (48才)	99/6/11~99/8/13	高齢者介護・療養食	特別養護老人ホーム 淡海荘 治田氏 〒520-3041 滋賀県栗太郡栗東町出庭697-1 tel 077-522-1224
久保 瑠璃 ソフィア ブラジル 女 (48才)	99/9/10~99/10/14	建築工学	大阪大学大学院建築工学科 舟橋國夫教授 〒565-0871 吹田市山田丘2-1 tel 06-6879-7639
鷺見 隆正 エクトル ウルグアイ 男 (33才)	99/10/8~99/12/7	電子工学	松下電器(株)営業技術2課 代田課長 〒571-8503 門真市松葉町2-15 tel 06-6902-5401

短期・研究交流型研修員

ヒラタ ヒロユキ マリオ ブラジル 男 (44才)	99/9/10~99/10/2	分子生物学	京都大学工学部 今中忠行教授 〒606-8501 京都市左京区吉田本町 tel 075-753-5568
マツオカ マサオ ブラジル 男 (49才)	99/11/26~99/12/17	イオンビーム応用による新素材のプロセス技術	大阪大学接合科学研究所 三宅庄司教授 〒567-0047 茨木市美穂ヶ丘11-1 tel 06-6879-8641

3. 青年招へい事業

1. 共通プログラム受入実績

NO.	招へい期間	国名	分野	人数	実施県	地方実施協力団体	都内実施協力団体
1	15月12日(水)～	フィリピン	教員(中等教育)	23	群馬	(財)群馬県国際交流協会	(財)日本ユース対外協会
	6月8日(火)	フィリピン	農業(農業)	23	岩手	(財)岩手県国際交流協会	(財)岩手県国際交流協会
	3グループ	フィリピン	経済経営	29	栃木	(財)栃木青年会館	(社)勤労厚生協会
	75名						
2	5月26日(水)～	マレーシア	教員(技術教育)	25	福井	(財)福井県国際交流協会	(社)国際交流サービス協会
	6月22日(火)	マレーシア	農業(農業)	21	秋田	(財)秋田県国際交流協会	(財)世界青少年交流協会
	4グループ	インドネシア	教員(中等教育)	23	山形	山形県青年海外協力協会	(社)勤労厚生協会
	92名	インドネシア	農業(農業)	23	福岡	(社)青年海外協力協会九州支部	(社)青年海外協力協会
3	6月23日(水)～	フィリピン	行政(地方行政)	20	茨城	茨城県外国青年招へい事業実行委員会	(財)世界青少年交流協会
	7月20日(火)	フィリピン	地域振興	20	北海道	千歳国際交流協会	(社)日本経済青年協議会
4	6月30日(水)～	アセアン混成	教育	25	埼玉	上尾市国際交流協会	(社)日本国際生活体験協会
	7月27日(火)	アセアン混成	経済(金融)	25	福岡	(社)九州・山口経済連合会	(社)青少年育成国民会議
	4グループ	アセアン混成	保健衛生(公衆衛生)	24	愛知	(財)国際看護交流協会	(財)国際看護交流協会
	98名	アセアン混成	社会福祉(障害者福祉)	24	北海道	(財)札幌国際プラザ	(財)札幌国際プラザ
5	7月7日(水)～	韓国	青年指導者・公務員	25	香川	(財)香川県国際交流協会	(社)青少年育成国民会議
	8月3日(火)	韓国	勤労青年(事務系)	25	大分	大分県海外協会	(社)勤労厚生協会
	4グループ	韓国	教員(高等学校)	25	新潟	(財)新潟県国際交流協会	(財)日本ユース対外協会
	100名	韓国	学生(人文・社会系)	25	北海道	(社)滝川国際交流協会	(財)世界青少年交流協会
6	7月14日(水)～	アセアン混成	科学技術	24	愛知	(財)豊川市国際交流協会	(財)豊川市国際交流協会
	8月10日(火)	アセアン混成	環境保全(都市環境保全)	24	北海道	釧路市海外青年招へい事業実行委員会	(社)日本経済青年協議会
	4グループ	アセアン混成	公共・公益事業(運輸・交通)	24	岐阜	岐阜県世界青年友の会	(社)国際交流サービス協会
	92名	ラオス	地域開発	20	高知	(財)高知県国際交流協会	(財)高知県国際交流協会
7	8月18日(水)～	バンングララシユ	保健医療	20	島根	島根県国際交流青友会	(財)国際看護交流協会
	9月14日	パキスタン	公務員(開発部門)	20	香川	香川県海外派遣友の会	(社)青年海外協力協会
	2グループ						
	40名						

NO.	招へい 期	国名	分野	人数	実施県	地方実施協力団体	都内実施協力団体
8	9月23日(木)～	スリランカ ブーガン/ミデ ネパール	教育(小中高教員) 教育(小中高教員) 教育(学校経営)	10	愛知	(財)愛知県国際交流協会 佐賀ユネスコ協会 (社)駒ヶ根青年会議所	(財)愛知県国際交流協会 (財)日本国際協力センター (社)駒ヶ根青年会議所
	10月20日(水) 3グループ 30名			10			
	11月3日(木)～			30			
9	11月3日(木)～	カンボディア カンボイ・7元・7	経済 教育(小中高教員)	20	北海道 岡山	とまこまい国際交流センター 岡山青年国際交流会	(財)日本ユース対外協会 (社)青年海外協力協会
	11月30日(火) 2グループ 50名			20			
	11月10日(水)			26			
10	11月10日(水)	77カカ(仏語圏) 77カカ(仏語圏) 77カカ(仏語圏)	女性教員 理科教員 保健衛生	26	青森 大阪 岡山	青森県青年海外協力協会 (財)大阪府国際交流財団 津山と世界を結ぶ会	(財)世界青少年交流協会 (財)大阪府国際交流財団 (財)日本国際協力センター
	12月7日(火) 3グループ 78名			26			
	11月17日(水)			30			
11	11月17日(水)	インド ミヤンマー	教育(理数科教員) 教育	20	北海道 神奈川県	十勝インターナショナル協会 鎌倉ユネスコ協会	(財)世界青少年交流協会 (社)日本ユネスコ協会連盟
	12月14日(火) 2グループ 50名			20			
	11月24日(水)			24			
12	11月24日(水)	中国 中国 中国 中国 中国	中学校教員1 高等学校教員 小学校教員1 中学校教員2 小学校教員2 教育 公務員	24	沖縄 長崎 鳥取 愛媛 宮城 宮崎 千葉	(社)沖縄県青少年育成県民会議 長崎県世界青年友の会 とっとり青友会 愛媛県青年海外協力協会 宮城県ユース対外協会 (財)ユース対外能力開発協会宮崎県支部 (財)千葉県国際交流協会	(社)青少年育成国民会議 (財)世界青少年交流協会 (社)勤労厚生協会 (社)青年海外協力協会 (財)日本ユース対外協会 (財)ユース対外能力開発協会 (財)日本国際協力センター
	12月21日(火)			24			
	5グループ 120名			24			
				24			
	13			11月12日(水)～			
14	2月8日(火) 2グループ 50名	中南米混成 中南米混成	社会福祉 教員	28	熊本 沖縄	熊本県青年海外協力協会 (財)沖縄県国際交流財団	(社)青年海外協力協会 (社)日本国際生活体験協会
	2月15日(火) 2グループ 50名			22			
	11月19日(水)～			28			

NO.	招へい期	国名	分野	人数	実施県	地方実施協力団体	都内実施協力団体
15	1月26日(水)～ 2月22日(火) 3グループ 69名	インドネシア インドネシア インドネシア	経済経営 行政 地域振興	23 23 23	静岡 福島 福岡	沼津国際交流協会 福島県青年海外派遣友の会 福岡県海外青年招へい事業実行委員会	(社) 日本経済青年協議会 (社) 青少年育成国民会議 (社) 勤労厚生協会
16	2月2日(水)～ 2月29日(火) 3グループ 72名	77カ (英語圏) 77カ (英語圏) 77カ (英語圏)	女性教員 理科教科教員 保健衛生	24 24 24	京都 北海道 静岡	(社) 青年海外協力協会近畿支部 青年海外協力隊北海道OB会道東支部 (財) 静岡県国際交流協会	(財) ユニバー能力開発協会 (社) 青年海外協力協会 (社) 青少年育成国民会議
17	2月9日(水)～ 3月7日(火) 3グループ 69名	マレーシア マレーシア マレーシア	経済経営 行政(地方行政) 地域振興	22 25 22	広島 広島 富山	しょうばら国際交流協会 (財) 広島青少年文化センター 富山県世界青年友の会	(社) 国際交流サービス協会 (財) 日本ユース対外協会 (財) 世界青少年交流協会

合計17陣 51グループ 1,175名

2. 分野別地方プログラム受入実績（関西地域）

NO.	招へい 期	国名	分野	人数	実施県	地方実 施協力 団体	都内実 施協力 団体
1	5/19～ 6/15	バプアニューギニア	教育関係公務員	10	奈良	(社)まちづくり国際交流センター	青年海外協力協会
2	5/19～ 6/15	中国	青年指導者	25	大阪	(財)大阪府青少年活動財団	青少年育成国民会議
3	7/14～ 8/10	ヴェトナム	農業	25	和歌山	(社)和歌山県青少年育成協会	青年海外協力協会
4	10/13～ 11/9	中国	経済開発	25	大阪	(財)太平洋人材交流センター	勤労厚生協会
5	10/13～ 11/9	中国	産業基盤整備	25	滋賀	滋賀県青年団体連合会	国際善隣協会
6	11/10～ 12/7	アフリカ（仏語）	理数科教員	26	大阪	(財)大阪府国際交流財団	大阪府国際交流財団
7	11/24～ 12/21	フィジー	公務員	12	兵庫	(財)神戸国際協力交流センター	日本国際協力センター
8	1/12～ 2/8	タイ	地域振興（地域青年指導）	23	兵庫	(財)兵庫県青少年本部	世界青少年交流協会
9	2/2～ 2/29	アフリカ（英）	女性教員	24	京都	(社)青年海外協力協会近畿支部	ユースワーカー能力開発協会

4. 青年海外協力隊事業

1. 募集説明会

春募集説明会実績

※兵庫県については平成11年度から兵庫インターナショナルセンターに移管実施

県	都市名 (会場)	開催日	参加者 男性 (人)	参加者 女性 (人)	合計 (人)
滋賀県	大津市 (ピアザ淡海)	4月17日	15	16	31
	彦根市 (彦根勤労福祉会館)	4月26日	5	7	12
	草津市 (クサツエストピアホテル)	5月13日	11	18	29
	計 (3回)		31	41	72
京都府	京都市1 (京都テルサ)	4月19日	26	57	83
	京都市2 (京都テルサ)	4月27日	26	62	88
	福知山市 (サンプラザ万助)	5月7日	2	8	10
	京都市3 (京都市国際交流会館)	5月12日	50	85	135
	京都市4 (京都テルサ)	5月17日	30	50	80
	計 (5回)		134	262	396
大阪府	大阪市 (大阪国際交流センター)	4月17日	66	64	130
	大阪市梅田1 (阪急グランドビル)	4月20日	77	169	246
	大阪市難波1 (難波御堂筋ビルディング)	4月23日	30	37	67
	大阪市梅田2 (阪急グランドビル)	4月28日	58	115	173
	大阪市難波2 (難波御堂筋ビルディング)	5月10日	51	72	123
	高槻市 (高槻市立総合市民交流センター)	5月14日	18	35	53
	大阪市難波3 (難波御堂筋ビルディング)	5月20日	36	74	110
	大阪市梅田3 (阪急グランドビル)	5月25日	64	105	169
	計 (8回)		400	671	1,071
奈良県	奈良市1 (奈良県文化会館)	4月16日	19	22	41
	橿原市 (奈良県社会福祉総合センター)	4月21日	5	4	9
	生駒市 (生駒市コミュニティセンター)	5月8日	14	18	32
	奈良市2 (奈良県文化会館)	5月22日	29	28	57
	計 (4回)		67	72	139
和歌山県	和歌山市1 (和歌山ビッグ愛)	4月22日	8	12	20
	田辺市 (田辺市民総合センター)	5月9日	12	6	18
	和歌山市2 (和歌山ビッグ愛)	5月15日	7	10	17
	計 (3回)		27	28	55
総合計 (23回)			659	1,074	1,733

秋募集説明会実績

県	都市名 (会場)	開催日	参加者 男性 (人)	参加者 女性 (人)	合計 (人)
滋賀県	大津市 (ピアザ淡海)	10月16日	12	9	21
	彦根市 (彦根勤労福祉会館)	10月28日	6	8	14
	草津市 (クサツエストピアホテル)	11月11日	15	29	44
	計 (3回)		33	46	79
京都府	京都市1 (京都テルサ)	10月18日	31	37	68
	京都市2 (京都市国際交流会館)	10月27日	27	55	82
	京都市3 (京都テルサ)	11月1日	26	39	65
	京都市4 (京都テルサ)	11月8日	36	54	90
	福知山市 (サンプラザ 万助)	11月12日	3	6	9
	計 (5回)		123	191	314
大阪府	大阪市梅田1 (阪急グランドビル)	10月15日	68	101	169
	大阪市難波1 (難波御堂筋ビルディング)	10月19日	35	72	107
	大阪市梅田2 (阪急グランドビル)	10月22日	55	87	142
	高槻市 (高槻市立総合市民交流センター)	10月26日	19	25	44
	大阪市 (大阪国際交流センター)	10月30日	39	40	79
	大阪市難波2 (難波御堂筋ビルディング)	11月5日	38	53	91
	大阪市難波3 (難波御堂筋ビルディング)	11月10日	37	53	90
	大阪市梅田3 (阪急グランドビル)	11月15日	51	126	177
計 (8回)		342	557	899	
奈良県	奈良市1 (奈良県文化会館)	10月20日	16	20	36
	生駒市 (生駒市コミュニティセンター)	10月25日	6	11	17
	奈良市2 (奈良県文化会館)	11月6日	10	21	31
	橿原市 (かしはら万葉ホール)	11月13日	11	14	25
	計 (4回)		43	66	109
和歌山県	和歌山市1 (和歌山ビッグ愛)	10月23日	4	13	17
	田辺市 (田辺市民総合センター)	10月30日	3	5	8
	和歌山市2 (和歌山ビッグ愛)	11月9日	10	8	18
	計 (3回)		17	26	43
総合計 (23回)			558	886	1,444

特別説明会実績

	実施月日	実施対象	対象職種
1	6月16日	奈良教育大学 学生	理数科・理科教師
2	7月8日	和歌山工業高等専門学校 学生	保守操作・土木建築部門
3	10月14日	大阪芸術大学 学生	婦人子供服

2. 募集選考試験実施実績
春・秋募集選考試験実績

平成11年度春募集							
府県名	一次試験				二次試験		
	応募者数	受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)
滋賀	37	29	13	44.8%	12	8	27.6%
京都	115	84	46	54.8%	44	18	21.4%
大阪	275	194	78	40.2%	73	40	20.6%
奈良	56	36	15	41.7%	13	6	16.7%
和歌山	23	20	10	50.0%	9	6	30.0%
合計	506	363	162	44.6%	151	78	21.5%
平成11年度秋募集							
府県名	一次試験				二次試験		
	応募者数	受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)
滋賀	48	34	10	29.4%	8	3	8.8%
京都	119	86	40	46.5%	37	20	23.3%
大阪	296	199	93	46.7%	84	46	23.1%
奈良	49	38	14	36.8%	13	4	10.5%
和歌山	24	17	7	41.2%	7	4	23.5%
合計	536	374	164	43.9%	149	77	20.6%

3. 赴任前自治体等表敬訪問実績

府 県 ・ 市 ・ 団 体 等	1 次 隊		2 次 隊		3 次 隊	
	実 施 日	隊 員 数	実 施 日	隊 員 数	実 施 日	隊 員 数
滋賀県	7月6日	8	11月29日	6	3月27日	6
京都府	7月2日	7	11月30日	5	3月28日	9
大阪府	7月5日	21	11月29日	21	3月28日	12
奈良県	7月7日	7	12月3日	4	3月28日	5
和歌山県	7月9日	1	11月30日	3	3月30日	5
大阪市	7月5日	2	11月29日	2	3月28日	2
京都市	7月2日	3	11月30日	3	3月28日	5
神戸市	7月5日	5	11月30日	4	3月29日	5
茨木市	7月7日	1	11月29日	1	3月27日	1
吹田市	7月1日	4		0	4月3日	1
豊中市	7月7日	1	11月29日	1		0
箕面市	7月5日	1	11月30日	2		0
(財) 大阪府国際交流財団	7月5日	21	11月29日	21	3月28日	12
(財) 大阪国際交流センター	7月5日	21	11月29日	2	3月28日	2
[外務省大阪分室]	7月5日	21	11月29日	21	3月28日	12

4. 留守家族懇談会および帰国隊員報告会実施実績

府県名	名称・主催	会場・実施日	開催内容	参加者
滋賀県	青年海外協力隊交流会 〔主催〕 滋賀県 青年海外協力隊プラザ淡海	ホテル・ニューサ イチアネックス 平成12年1月30日	帰国隊員報告会 留守家族懇談会 (21家族36名)	61名
	帰国隊員報告会 〔主催〕 青年海外協力隊プラザ淡海 滋賀県 〔後援〕 JICA大阪国際センター (社) 協力隊を育てる会 〔共催〕 滋賀県青年海外協力協会	彦根勤労福祉会館 平成12年2月26日	帰国隊員報告会	34名
京都府	留守家族懇談会 〔主催〕 京都青年海外協力協会 JICA大阪国際センター 〔後援〕 京都府 (財) 青年海外協力協会近畿支部	ぼるるプラザ京都 平成12年3月26日	活動ビデオ鑑賞 留守家族懇談会 (15家族21名)	38名
大阪府	帰国隊員報告会並びに留守家族懇談会 〔主催〕 JICA大阪国際センター、大阪府 (財) 大阪府国際交流財団 青年海外協力隊大阪府OB・OG会 (財) 青年海外協力隊プラザ大阪	エル・大阪(府立 労働センター) 平成12年1月22日	帰国隊員報告会 留守家族懇談会 (19家族29名)	122名
奈良県	留守家族懇談会 〔主催〕 奈良県青年海外協力協会 (財) 青年海外協力協会近畿支部 奈良県、JICA大阪国際センター なら・シルクロード博記念 国際交流財団	なら・シルクロ ード博記念国際交流 財団会議室 平成12年2月19日	帰国隊員報告会 留守家族懇談会 (16家族26名)	37名
	国際協力の広場 〔主催〕 奈良県青年海外協力協会 奈良県JICA派遣専門家連絡会 JICA大阪国際センター 〔共催〕 なら・シルクロード博記念 国際交流財団	三の丸会館(大和 郡山市) 平成12年3月19日	帰国隊員報告会 民族料理試食会 民族楽器演奏会 等	320名
和歌山県	青年海外協力隊留守家族懇談会 〔主催〕 和歌山県 JICA大阪国際センター	まつや 平成12年3月12日	帰国隊員報告会 留守家族懇談会 (4家族6名)	19名

5. 進路開拓研修会実施実績

実施日	平成12年3月10日(金)		
会場	大阪全日空ホテル		
内容	研修会及び懇談会		
出席者	地方自治体及び職業安定所		14名
	一般企業		22名
	青年海外協力隊プラザ大阪会員ほか関係団体	9社	11名
	青年海外協力隊帰国隊員		22名
	国際協力事業団		11名

6. 近畿ブロック担当者会議実績

開催担当県	奈良県
日時	平成12年2月9日(水) 13:00~16:00
開催場所	奈良県庁舎 主棟5階 第一会議室
出席機関	滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、青年海外協力協会近畿支部、青年海外協力隊事務局、JICA大阪国際センター、JICA兵庫国際センター、奈良県青年海外協力協会
出席者数	17名

7. 帰国隊員進路相談業務実績

	帰国隊員		企業関係	
	電話相談(件)	面談(人)	企業等への相談(件)	企業等からの相談(件)
4月	4	12	5	3
5月	8	16	2	4
6月	3	12	6	4
7月	11	13	4	3
8月	9	25	2	4
9月	12	9	5	4
10月	13	12	9	4
11月	8	12	17	4
12月	10	10	12	7
1月	6	18	3	7
2月	14	14	7	9
3月	18	12	4	10
合計	116	165	76	63

8. OB・OG会活動実績

OB・OG会	主要活動内容
滋賀県青年海外協力協会	海外研修生歓迎交流会、協力隊活動パネル展、開発教育地域セミナー近畿ブロック「地球フォーラム99・しが」開催、記念会誌発行「淡海からの風」、滋賀県国際協会評議員会
京都青年海外協力協会	青年海外協力隊の集い、地球市民ふれあいセミナー、国際交流ふれあい農園・収穫祭、国際理解ゲーム・体験学習会、JICA帰国専門家連絡会議とのパネルディスカッション共催、会員用電子会議室の常設
青年海外協力隊 大阪府OB・OG会	国際交流フォーラム、FMCoCoLo特別番組放送、大阪府技術研修員交流会、派遣事前研修会
奈良県青年海外協力協会	海外技術研修員との懇談会、グローバル研究会開催、各市民団体とのパネル展等による協力隊啓蒙活動、アジア青年の船、シリア夢先キャラバン等受け入れ協力、ホームステイ受け入れ、ユニセフ街頭募金、派遣隊員レポート集「South Wind」発行、国際協力の広場開催
和歌山青年海外協力協会	県発行広報誌作成協力
各府県共通	募集説明会、選考試験、派遣隊員壮行会、帰国隊員報告会、会報発行、留守家族懇談会、開発教育支援のための講師派遣など

5. その他のボランティア事業

1. シニア海外ボランティア登録者募集説明会実施実績

第1回	開催日	平成11年4月8日(木) 18:30~20:30
	会場	大阪国際交流センター(大阪市天王寺区)
	参加人数	145名(内女性33名)
第2回	開催日	平成11年9月27日(月) 18:30~20:30
	会場	大阪国際交流センター(大阪市天王寺区)
	参加人数	120名(内女性25名)

2. 日系社会シニアボランティア募集説明会実施実績

開催日	平成11年9月2日(木) 18:30~20:30
会場	新阪急ビル、スカイルーム(大阪市北区)
参加人数	72名(内女性24名)

3. 日系社会青年ボランティア募集説明会実施実績

月日	県名	開催会場	参加者 男性 (人)	参加者 女性 (人)	合計 (人)	備考
4月15日	京都府	京都テルサ(京都市)	6	14	20	
4月16日	奈良県	奈良県文化会館(奈良市)	19	22	41	※
4月17日	滋賀県	ピアザ淡海(大津市)	15	16	31	※
4月20日	大阪府	阪急グランドビル(大阪市)	77	169	246	※
4月22日	和歌山県	和歌山ビッグ愛(和歌山市)	8	12	20	※
4月27日	京都府	京都テルサ(京都市)	26	62	88	※
4月28日	大阪府	阪急グランドビル(大阪市)	58	115	173	※
5月6日	大阪府	大阪国際交流センター(大阪市)	16	44	60	
5月12日	京都府	京都市国際交流会館(京都市)	50	85	135	※
5月15日	和歌山県	和歌山ビッグ愛(和歌山市)	10	17	27	※
5月22日	奈良県	奈良県文化会館(奈良市)	29	28	57	※
合計			314	584	898	

※：青年海外協力隊事業との合同説明会

6. 地方自治体との連携事業

1. 地方自治体職員等研修への協力実績

会議・研修	開催日	会場	参加人数
兵庫県市町国際交流主管課長会議	平成11年4月27日	ひょうご国際プラザ	84
大阪府市町村職員、国際交流団体職員研修	平成11年9月17日	おおさか市町村職員研修研究センター	52
京都府地域国際活動推進者研修	①平成11年11月22日 ②平成11年11月29日	①京都府国際センター ②舞鶴市西駅交流センター	23 25

2. 地方自治体職員等国際協力実務研修受講実績

	期間 ()は語学課程終了日	所属機関	人数
第1回	平成11年5月24日 ~ 5月28日 (6月18日)	なし	0
● 第2回	平成11年7月12日 ~ 7月16日 (8月6日)	○大阪府商工部立地経済交流課 大阪府立東淀川高等職業技術専門学校	3 1
第3回	平成11年9月27日 ~ 10月1日 (10月22日)	○大阪府公害監視センター (財)兵庫県国際交流協会洋上セミナー課	1 1
第4回	平成12年1月17日 ~ 1月21日 (2月10日)	(財)兵庫県国際交流協会交流課 大阪府箕面市役所人権文化部文化国際課	1 1

● 印は実

○ 印は実務・語学課程の両方に参加

3. 地方自治体職員等国際協力実務研修受講者実績（過去3年間）

	平成9年度				平成10年度				平成11年度				累計			
	道府県	市町村	財団等	計	道府県	市町村	財団等	計	道府県	市町村	財団等	計	道府県	市町村	財団等	計
滋賀県				0				0				0	0	0	0	0
京都府				0			1	1			1	1	0	0	2	2
大阪府	6		3	9	4			4	5	1		6	15	1	3	19
兵庫県	1	1	1	3	1		2	3			2	2	2	1	5	8
奈良県				0				0				0	0	0	0	0
和歌山県				0				0				0	0	0	0	0
関西計	7	1	4	12	5	0	3	8	5	1	3	9	17	2	10	29
全国計	127				78				83				288			

7. 広報・啓発事業

1. 「国際協力キャンペーン」実施実績

	開催日	行事	場所	共催	参加人数	内容
1	10月6日	見てみよう国際協力、もっと知ろう世界のこと	(財)大阪国際交流センター	(財)大阪国際交流センター	150人	ODAに関するビデオ放映、パネル展示、国際協力ボランティア参加等についての相談等
2	10月22日～24日、31日	「We Love 地球人」	西武百貨店大津店、ピアザ淡海	(財)滋賀県国際協会(主催) 滋賀県JICA派遣専門家連絡会 青年海外協力隊プラザ・淡海	2,148人	国際交流パネル展、滋賀国際交流賞表彰式、国際理解講演会及び外国文化紹介アトラクション
3	10月31日～11月3日	地球市民フォーラム '99	旧東大寺学園講堂・校舎	地球市民フォーラムなら(主催) 地球市民フォーラム99実行委員会	約1,000人	ワークショップ、関係団体紹介展示、多文化紹介コーナー等
4	2月26日～27日	ワンワールドフェスティバル2000	(財)大阪国際交流センター	ワンワールドフェスティバル実行委員会(主催)	約10,000人	NGO、ODA関係団体等が参加した、国際協力に関連するシンポジウム、セミナー、展示等

2. 「国際協力ひろば」実施実績

	開催日	タイトル	場所	内容
1	5月22日	アジアと関西	岸和田市立産業会館	作家の難波利三さんを迎え、アジアと日本の今後の関係についてのパネル討論
2	7月23日	高校生は考える	国際協力事業団大阪国際センター	高校生国際協力実体験プログラムと連携。参加者の国際協力についての実体験の発表など
3	2月26日	どうなる、21世紀の国際協力	大阪国際交流センター	ワン・ワールド・フェスティバルの中心行事として、紺野美沙子さんや藤田総裁が参加したパネル・ディスカッション。

3. 開発教育支援プログラム実施実績

日 時	プログラム名	主催団体 依頼団体	会 場	研修員 人数	市民 生徒 人数	備 考 (関係研修コース/ 講師)
4月16日 (金)	同志社中学校／研修員派遣	同志社中学校 (京都市)	同志社中学校 (京都市)	9	80	「文化財修復整備技 術」
4月21日 (水)	茨木市立西小学校／研修員派遣	茨木市立西小学校	茨木市立西小学校	9	100	「コンクリート構造 物耐久性向上技術」
4月22日 (木)	高槻市立寿栄小学校／研修員派遣	高槻市立寿栄小学校	高槻市立寿栄小学校	28	100	「日墨交流計画」
4月27日 (火)	講演会	立命館大学理工学部	立命館大学理工学部	—	120	職員1名
5月17日 (月)	茨木市立豊川中学校／講師派遣 (1)	茨木市立豊川中学校	茨木市立豊川中学校	—	19	職員2名
5月19日 (水)	大阪YMCA国際専門学校／研修員・講 師派遣	大阪YMCA国際専門学校	大阪YMCA国際専門学校	14	22	職員1名、JOCV1 名、「コンクリート 構造物耐久性向上技 術」「応用微生物酵 素工学」
5月26日 (水)	高槻市立堤小学校／講師派遣	高槻市立堤小学校	高槻市立堤小学校	—	13	職員1名
5月27日 (木)	茨木市立豊川中学校／講師派遣 (2)	茨木市立豊川中学校	茨木市立豊川中学校	—	19	職員1名
6月2日 (水)	高槻市立奥坂小学校／研修員派遣	高槻市立奥坂小学校	高槻市立奥坂小学校	9	81	「国際知的財産権」
6月3日 (木)	茨木市立豊川中学校／講師派遣 (3)	茨木市立豊川中学校	茨木市立豊川中学校	—	19	職員1名
6月4日 (金)	茨木市立東奈良小学校区人権啓発推進 委員会／研修員との交流会	茨木市立東奈良小学校区 人権啓発推進委員会	JICA大阪国際センタ―	9	16	「専門看護」
6月9日 (水)	京都市立日吉ヶ丘高等学校／1日国際協 力体験プログラム	京都市立日吉ヶ丘高等学 校	JICA大阪国際センタ―	8	40	「社会資本関連環境 影響評価」
6月10日 (木)	茨木市立豊川中学校／講師派遣 (4)	茨木市立豊川中学校	茨木市立豊川中学校	—	19	JOCV1名
6月12日 (土)	茨木市立天王小学校PTA国際交流委員 会／研修員派遣	茨木市立天王小学校PTA 国際交流委員会	茨木市立天王小学校	9	98	参加研修員は自由募 集
6月17日 (木)	雲雀丘学園高等学校／講師派遣	雲雀丘学園高等学校	雲雀丘学園高等学校	—	40	職員1名
6月17日 (木)	茨木市立豊川中学校／講師派遣 (5)	茨木市立豊川中学校	茨木市立豊川中学校	—	19	JOCV1名
6月18日 (金)	大阪府立松原高等学校／研修員との交 流会	大阪府立松原高等学校	JICA大阪国際センタ―	9	21	「専門看護」
6月21日 (月)	関西大学大学院総合情報学部／研修員 派遣	関西大学総合情報学部久 保田真弓ゼミ	関西大学高槻キャンパス	9	20	「専門看護」
6月22日 (火)	茨木市立沢池小学校PTA／講演会	茨木市立沢池小学校PTA	JICA大阪国際センタ―	—	20	職員1名
6月22日 (火)	高槻市立知是中学校／講師派遣	高槻市立知是中学校	高槻市立知是中学校	—	22	JOCV1名

	日 時	プログラム名	主催団体 依頼団体	会 場	研修員 人数	市民 生徒 人数	備 考 (関係研修コース/ 講師)
21	6月28日 (月)	大阪府シルバニア・アドバイザ一発成講座/講師派遣	大阪府総合老人センター	大阪府総合老人センター		40	職員1名
22	6月29日 (火)	茨木市立豊川中学校/講師派遣(6)	茨木市立豊川中学校	茨木市立豊川中学校	-	19	職員1名、JOCV1名
23	7月1日 (木)	茨木市立天王小学校PTA/講演会	茨木市立天王小学校PTA 国際交流委員会	JICA大阪国際センター	-	18	職員1名
24	7月6日 (火)	高槻市立如是中学校/講師派遣	高槻市立如是中学校	高槻市立如是中学校	-	20	職員1名、JOCV1名
25	7月8日 (木)	茨木市立豊川中学校/講師派遣(7)	茨木市立豊川中学校	茨木市立豊川中学校	-	19	職員1名、JOCV1名
26	7月12日 (月)	上牧町立上牧第二中学校/講師派遣	上牧町立上牧第二中学校	上牧町立上牧第二中学校	-	121	JOCV 4名
27	7月14日 (水)	京都府立南丹高等学校/1日国際協力体験プログラム	京都府立南丹高等学校	JICA大阪国際センター	11	40	「国際知的財産権」
28	7月21日 (水)	大阪府立佐野高等学校/1日国際協力体験プログラム	大阪府立佐野高等学校	JICA大阪国際センター	10	40	「応用微生物酵素工学」「高性能高分子」
29	7月22日 (木)	夏休み高校生国際協力体験プログラム	JICA大阪国際センター	JICA大阪国際センター 他	30	43	～7/24
30	7月26日 (月)	聖母被昇天学院小学校/研修員との交流会	聖母被昇天学院小学校	JICA大阪国際センター	5	110	「農業機械技術」
31	7月28日 (水)	聖母被昇天学院小学校/研修員との交流会	聖母被昇天学院小学校	JICA大阪国際センター	4	60	「農業機械技術」
32	7月27日 (火)	キッズプラザのアフリカ探検/講師・研修員派遣	キッズプラザ	キッズプラザ	25		～8/31。延べ人数85人(職員1回、推進員9回、協力員7回、JOCVアフリカ地域派遣OV43回、アフリカ圏研修員25回)
33	7月29日 (木)	松原市立布忍小学校/研修員との交流会	松原市立布忍小学校子供会	JICA大阪国際センター	8	5	「ワクチン品質管理」
34	8月4日 (水)	上牧町立上牧第二中学校/研修員との交流会	上牧町立上牧第二中学校	JICA大阪国際センター	12	12	「都市上水道維持管理」
35	8月10日 (火)	同志社中学校/1日国際協力体験プログラム	同志社中学校	JICA大阪国際センター	5	17	「農業機械技術」
36	8月18日 (水)	大阪シルバニアボランティアスタッフ養成講座/講演会	-	JICA大阪国際センター	-	15	職員1名

	日 時	プログラム名	主催団体 依頼団体	会 場	研修員 人数	市民 生徒 人数	備 考 (関係研修コース/ 講師)
37	8月19日 (木)	京都府公立高等学校長会／講演会	京都府公立高等学校長会 国際・外国語系部会	JICA大阪国際センター	—	8	職員1名
38	8月20日 (金)	箕面市教育委員会職員研修／講師派遣	箕面市教育委員会	箕面市教育委員会	—	20	職員1名
39	8月20日 (金)	上牧町立上牧第二中学校教職員研修／講師派遣	上牧町立上牧第二中学校	上牧町立上牧第二中学校	—	30	職員1名
40	8月29日 (日)	外国人・留学生と交歓の集い／研修員派遣	奈良市教育委員会、奈良市立一条高等学校英語国際活動部	奈良市立一条高等学校	21	100	参加研修員は自由募集
41	8月30日 (月)	宇治市立菟道第二小学校職員／講演会	宇治市立菟道第二小学校	JICA大阪国際センター	—	7	職員1名
42	9月2日 (木)	99高校生エッセイコンテスト「学校賞」贈呈／講師派遣	JICA大阪国際センター	兵庫県立加古川南高等学校	—	—	職員2名
43	9月3日 (金)	99高校生エッセイコンテスト「学校賞」贈呈／講師派遣	JICA大阪国際センター	大阪府立農芸高等学校	—	—	職員2名
44	9月6日 (月)	99高校生エッセイコンテスト「学校賞」贈呈／講師派遣	JICA大阪国際センター	滋賀県水口女子専門学校	—	—	職員2名
45	9月8日 (木)	99高校生エッセイコンテスト「学校賞」贈呈／講師派遣	JICA大阪国際センター	小林聖心女子学院高等学校	—	—	職員2名
46	9月8日 (木)	小林聖心女子学院高等学校／講師派遣	小林聖心女子学院高等学校	小林聖心女子学院高等学校	—	80	職員1名
47	9月8日 (水)	高槻市立五領小学校／研修員派遣	高槻市立五領小学校	高槻市立五領小学校	1	—	「農業生産のための選伝子操作技術」
48	9月9日 (木)	茨木市立豊川中学校／講師派遣(8)	茨木市立豊川中学校	茨木市立豊川中学校	—	19	職員1名
49	9月9日 (木)	ドリカム講座「めざせ国際ポラントイア」第1回／講演会	大阪府立福井高等学校	JICA大阪国際センター	—	11	職員1名
50	9月9日 (金)	大阪府立東田辺小学校／講師派遣	大阪府立東田辺小学校	大阪府立東田辺小学校	1	60	エジプト研修員
51	9月13日 (月)	99高校生エッセイコンテスト「学校賞」贈呈／講演会	JICA大阪国際センター	京都府立園部高等学校(園部町)学校法人 京都学園高等学校	—	—	職員2名
52	9月14日 (火)	99高校生エッセイコンテスト「学校賞」贈呈／講演会	JICA大阪国際センター	学校法人 京都学園高等学校	—	—	職員2名
53	9月14日 (火)	兵庫県立神戸北高等学校／研修員派遣	兵庫県立神戸北高等学校	兵庫県立神戸北高等学校	6	20	「都市緑化行政」
54	9月16日 (木)	茨木市立豊川中学校／講師派遣(9)	茨木市立豊川中学校	茨木市立豊川中学校	—	19	職員1名
55	9月16日 (木)	ドリカム講座「めざせ国際ポラントイア」第2回／講演会	大阪府立福井高等学校	JICA大阪国際センター	—	11	職員1名

日 時	プログラム名	主催団体 依頼団体	会 場	研修員 人数	市民 生徒 人数	備 考 (関係研修コース/ 講師)
56 9月17日 (金)	99高校生エッセイコンテスト「学校賞」贈呈/講師派遣	JICA大阪国際センター	奈良県立高円高等学校			職員2名
57 9月21日 (火)	99高校生エッセイコンテスト「学校賞」贈呈/講師派遣	JICA大阪国際センター	兵庫県立芦屋南高等学校			職員1名
58 9月21日 (火)	京都洛南ロータリークラブ例会/講師派遣(1)	京都洛南ロータリークラブ	京都パークホテル			JOCV1名
59 9月22日 (水)	豊能町立吉川中学校/職場体験プログラム	豊能町立吉川中学校	JICA大阪国際センター		3	JOCV1名、「都市廃棄物」
60 9月25日 (土)	大阪府立福井高等学校文化祭/講師派遣	大阪府立福井高等学校	大阪府立福井高等学校	1	9	エジプト人研修員
61 9月28日 (火)	99高校生エッセイコンテスト「学校賞」贈呈/講師派遣	JICA大阪国際センター	和歌山県立那賀高等学校			職員2名
62 9月28日 (火)	京都洛南ロータリークラブ例会/講師派遣(2)	京都洛南ロータリークラブ	京都パークホテル			職員1名
63 9月29日 (水)	神戸大学付属住吉中学校/研修員・講師派遣	神戸大学付属住吉中学校	神戸大学付属住吉中学校			JOCV1名、「建設施工II」
64 9月29日 (水)	柏原市立堅下南小学校/講師派遣	柏原市立堅下南小学校	柏原市立堅下南小学校			JOCV1名
65 9月29日 (水)	大阪府立芥川高等学校/研修員派遣	JICA大阪国際センター	大阪府立芥川高等学校	9		「OA化推進」
66 9月30日 (木)	ドリカム講座「めざせ国際ボランティア」第3回/講演会	大阪府立福井高等学校	JICA大阪国際センター	1	11	JOCV1名
67 9月30日 (木)	高槻市立堤小学校/研修員派遣	高槻市立堤小学校	高槻市立堤小学校	10		「中国工商管理」
68 10月4日 (月)	大阪府立刀根山養護学校/研修員派遣	大阪府立刀根山養護学校 中宮分室	大阪府立刀根山養護学校 中宮分室	7		「施設園芸」
69 10月5日 (火)	大阪府立農芸高等学校/研修員派遣	大阪府立農芸高等学校	大阪府立農芸高等学校	7		「施設園芸」
70 10月6日 (水)	宇治市立菟道第二小学校/研修員派遣	宇治市立菟道第二小学校	宇治市立菟道第二小学校	6		「機能性有機材料工学」
71 10月6日 (水)	宇治市立宇治中学校/研修員派遣	宇治市立宇治中学校	宇治市立宇治中学校	7		「ケニア貿易振興」
72 10月7日 (木)	ドリカム講座「めざせ国際ボランティア」第4回/講演会	大阪府立福井高等学校		1	11	職員1名
73 10月7日 (木)	高槻市立赤大路小学校/講師派遣	高槻市立赤大路小学校	高槻市立赤大路小学校		78	「HIV/AIDS対策モデル」
74 10月12日 (火)	99高校生エッセイコンテスト「学校賞」贈呈/講師派遣	JICA大阪国際センター	兵庫県立尼崎福園高等学校	1		職員2名

日 時	プログラム名	主催団体 依頼団体	会 場	研修員 人数	市民 生徒 人数	備 考 (関係研修コース/ 講師)
75 10月13日 (水)	大阪国際女子大学国際コミュニケーション学科/研修員・講師派遣 ドリカム講座「めざせ国際ボランティア」第5回/講演会	大阪国際女子大学国際コミュニケーション学科 大阪府立福井高等学校	大阪国際女子大学(守口市)	6		多田昌夫助教授、 「都市緑化技術」 職員1名
76 10月14日 (木)	高槻市立丸橋小学校/研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	高槻市立丸橋小学校	-	11	「急送郵便業務」 「太陽光発電」 「工 レクトロニクス工業 のための無機材料工 学」
77 10月19日 (火)	京都府立東舞鶴高等学校/研修員との 交流会	京都府立東舞鶴高等学校	JICA大阪国際センター	12	34	JOCV1名
78 10月20日 (水)	高槻市立丸橋小学校/研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	JICA大阪国際センター 京都パークホテル	-	20	JOCV1名
79 10月22日 (金)	高槻市立丸橋小学校/研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	JICA大阪国際センター	-	20	JOCV1名
80 10月26日 (火)	高槻市立丸橋小学校/研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	JICA大阪国際センター	-	20	JOCV1名
81 10月27日 (水)	高槻市立丸橋小学校/研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	JICA大阪国際センター	-	20	JOCV1名
82 10月29日 (金)	高槻市立丸橋小学校/研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	JICA大阪国際センター	-	20	JOCV1名
83 11月1日 (月)	高槻市立丸橋小学校/研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	JICA大阪国際センター	-	20	JOCV1名
84 11月1日 (月)	高槻市立丸橋小学校/研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	JICA大阪国際センター	-	20	JOCV1名
85 11月3日 (水)	高槻市立丸橋小学校/研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	JICA大阪国際センター	-	20	JOCV1名
86 11月4日 (木)	高槻市立丸橋小学校/研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	JICA大阪国際センター	-	20	JOCV1名
87 11月5日 (金)	高槻市立丸橋小学校/研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	JICA大阪国際センター	-	20	JOCV1名
88 11月10日 (水)	高槻市立丸橋小学校/研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	JICA大阪国際センター	-	20	JOCV1名
89 11月11日 (木)	高槻市立丸橋小学校/研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	JICA大阪国際センター	-	20	JOCV1名
90 11月12日 (金)	高槻市立丸橋小学校/研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	JICA大阪国際センター	-	20	JOCV1名
91 11月12日 (金)	高槻市立丸橋小学校/研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	JICA大阪国際センター	-	20	JOCV1名
92 11月15日 (月)	高槻市立丸橋小学校/研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	JICA大阪国際センター	-	20	JOCV1名
93 11月17日 (水)	高槻市立丸橋小学校/研修員派遣	高槻市立丸橋小学校	JICA大阪国際センター	-	20	JOCV1名

	日 時	プログラム名	主催団体 依頼団体	会 場	研修員 人数	市民 生徒 人数	備 考 (関係研修コース/ 講師)
94	11月17日 (水)	高槻市立第三中学校/研修員との交流会	高槻市立第三中学校	JICA大阪国際センター	7		「都市排水」
95	11月18日 (木)	豊中市立第十一中学校/講師派遣	豊中市立第十一中学校	豊中市立第十一中学校	—		JOCV2名
96	11月18日 (木)	大阪府立守口高等学校/講師派遣	大阪府立守口高等学校	大阪府立守口高等学校	—		職員1名、JOCV6名
97	11月18日 (木)	兵庫県立看護大学/研修員派遣	JICA大阪国際センター	兵庫県立看護大学	3		「中国公衆衛生」
98	11月19日 (金)	高槻市立堤小学校/研修員派遣	JICA大阪国際センター	高槻市立堤小学校	3		「中国公衆衛生」
99	11月19日 (金)	アクティブライフ箕面/見学	アクティブライフ箕面	JICA大阪国際センター			
100	11月20日 (土)	猪名川町立六瀬中学校/ホームステイ	猪名川町立六瀬中学校	猪名川町立六瀬中学校	20		ホームステイを含む、11/21まで
101	11月20日 (土)	和歌山県立大成高等学校文化祭	和歌山県立大成高等学校	和歌山県立大成高等学校	7		
102	11月22日 (月)	京都府立園部高等学校/講師派遣	京都府立園部高等学校 国際・福祉科	京都府立園部高等学校	—		職員1名
103	11月22日 (月)	(財) 京都府国際交流協会/講師派遣	(財) 京都府国際交流協会	(財) 京都府国際交流協会	—		職員1名
104	11月24日 (水)	神戸市立桜宮中学校/講師派遣	神戸市立桜宮中学校	神戸市立桜宮中学校	—		VJOCV1名
105	11月24日 (水)	橋本市立柱本小学校/講師派遣	橋本市立柱本小学校	橋本市立柱本小学校	—		職員1名
106	11月24日 (水)	高槻市立寿栄小学校家庭教育学級/講師派遣	寿栄家庭教育学級	寿栄コミュニティセンター	—		職員1名、JOCV6名 JOCV1名
107	11月25日 (木)	学校法人雲雀丘学園高等学校/研修員との交流会・講演会	学校法人雲雀丘学園	JICA大阪国際センター	7		「都市排水」コース、職員1名
108	11月26日 (金)	大阪府立長尾高等学校/講師派遣	大阪府立長尾高等学校 (枚方市)	大阪府立長尾高等学校 (枚方市)		25	職員1名
109	11月26日 (金)	高槻市立第九中学校/見学	高槻市立第九中学校	JICA大阪国際センター			職員1名、JOCV1名
110	11月29日 (月)	(財) 京都府国際交流協会/講師派遣	(財) 京都府国際交流協会	京都府舞鶴市			職員1名
111	11月30日 (火)	高槻市立第三中学校/講演会	高槻市立第三中学校	JICA大阪国際センター			JOCV1名
112	11月30日 (火)	柏原市立堅下南小学校/講師派遣	柏原市立堅下南小学校	柏原市立堅下南小学校			JOCV1名
113	12月1日 (水)	箕面市立第4中学校区教職員研修会	箕面市教育委員会(箕面市立第4中学校区)	JICA大阪国際センター		40	
114	12月2日 (木)	高槻市外国人教育協議会 研修会	高槻市外国人教育協議会	JICA大阪国際センター		20	
115	12月3日 (金)	河合町立河合第一小学校/講師派遣	河合町立河合第一小学校	河合町立河合第一小学校			JOCV2名
116	12月3日 (金)	大津市立瀬田南小学校/講師派遣	大津市立瀬田南小学校	大津市立瀬田南小学校			JOCV1名
117	12月8日 (水)	茨木市立沢池小学校/見学	茨木市立沢池小学校	JICA大阪国際センター			

	日 時	プログラム名	主催団体 依頼団体	会 場	研修員 人数	市民 生徒 人数	備 考 (関係研修コース/ 講師)
118	12月9日 (木)	茨木市立豊川中学校／講演会	茨木市立豊川中学校	JICA大阪国際センター			JOCV1名
119	12月10日 (金)	高槻市立冠中学校／研修員派遣	高槻市立冠中学校	高槻市立冠中学校			「ブルガリア経営管理」 「食用動物疾病の診断技術」
120	12月10日 (金)	箕面市立豊川南小学校／研修員派遣	箕面市立豊川南小学校	箕面市立豊川南小学校			職員1名
121	12月11日 (土)	「国際理解講座(連続10回)・これからの国際協力について」／講師派遣	豊中市、吹田市(共催)	豊中市立千里公民館			「エテオピア市場経済」
122	12月15日 (水)	箕面市立第四中学校／研修員派遣	箕面市立第四中学校	箕面市立第四中学校			職員1名、JOCV1名
123	12月21日 (火)	高槻市立冠中学校／講演会・ワークショップ	高槻市立冠中学校	JICA大阪国際センター			職員1名、JOCV1名
124	12月22日 (水)	高槻市立第八中学校／講演会	高槻市立第八中学校	JICA大阪国際センター			JOCV1名
125	12月23日 (木)	「国際理解出前講座」／講師派遣	チアリー英語教室	吹田市文化会館メイシアター タレーゼ・ショーンホール	80	80	JOCV1名
126	1月13日 (木)	両洋高等学校／講師派遣	京都府立両洋高等学校	京都府立両洋高等学校	150	150	職員1名
127	1月13日 (木)	茨木市立豊川中学校／講演会	茨木市立豊川中学校	JICA大阪国際センター			職員1名
128	1月15日 (土)	尼崎市立梅香小学校／講師派遣	尼崎市立梅香小学校	尼崎市立梅香小学校			JOCV2名
129	1月21日 (金)	大阪大学人間科学部／講演会	大阪大学人間科学部 内 海教授	JICA大阪国際センター	17	17	職員2名
130	1月24日 (月)	平安女学院短期大学／講師派遣	平安女学院短期大学英語 コミュニケーション学科	平安女学院短期大学			職員1名
131	1月25日 (火)	雲雀丘学園高等学校／一日国際協力実 体験	雲雀丘学園高等学校	JICA大阪国際センター			「食用動物疾病の診断技術」・職員1名
132	1月25日 (火)	高槻市立芝生小学校5年生／研修医シ ンポジウム	高槻市立芝生小学校	高槻市立芝生小学校			JOCV、研修員
133	1月29日 (土)	大阪市立勝山小学校／国際交流ブ ログラム	大阪市立勝山小学校	大阪市立勝山小学校			JOCV2名
134	1月29日 (土)	堺市内民間国際交流団体・国際交流ホ ランテニア研修会及び情報交換会／講 師派遣	堺市長公室国際課	東京第一ホテル堺			JOCV2名
135	1月29日 (土)	高槻市立堤小学校／講師派遣	高槻市立堤小学校	高槻市立堤小学校			JOCV2名
136	1月31日 (月)	大阪府立住吉高等学校／講師派遣	大阪府立住吉高等学校	大阪府立住吉高等学校			職員2名、JOCV7名

	日 時	プログラム名	主催団体 依頼団体	会 場	研修員 人数	市民 生徒 人数	備 考 (関係研修コース/ 講師)
137	2月3日 (木)	大阪府立長吉高等学校／講師派遣	大阪府立長吉高等学校	大阪府立長吉高等学校			JOCV1名、「建設施設工」外部講師1名
138	2月3日 (木)	大阪府立千里高等学校／講師派遣	大阪府立千里高等学校	大阪府立千里高等学校			職員1名、JOCV1名
139	2月9日 (水)	京都府立商業高等学校／一日国際協力体験プログラム	京都府立商業高等学校	JICA大阪国際センター			
140	2月10日 (木)	大阪外国語大学／研修員との交流会	関西大学総合情報学部 久保田真弓助教授	JICA大阪国際センター			
141	2月14日 (月)	大和郡山市立郡山西中学校／研修員派遣	大和郡山市立郡山西中学校	JICA大阪国際センター	12		「アフリカコンピュータ」 「先進材料」、職員1名
142	2月16日 (水)	帝塚山中学校／講師派遣	帝塚山中学校	帝塚山中学校			
143	2月17日 (木)	茨木市立道祖本保育所／研修員派遣	茨木市立道祖本保育所	茨木市立道祖本保育所			「ASEAN 標準化／品質システム」 「投資環境法整備」
144	2月17日 (木)	茨木市立水尾小学校／研修員派遣	茨木市立水尾小学校	茨木市立水尾小学校	15		
145	2月18日 (金)	(財)箕面市国際交流協会 アコデーネーター事業研修会／講演会	(財)箕面市国際交流協会	JICA大阪国際センター	15	23	職員1名
146	2月19日 (土)	精華町立精華南中学校／講師派遣	精華町立精華南中学校 (京都府)	精華町立精華南中学校 (京都府)			JOCV6名
147	2月19日 (土)	茨木市立沢池小学校／研修員派遣	茨木市立沢池小学校	茨木市立沢池小学校			研修員は自由募集
148	2月22日 (火)	県立山口大学／講演会・見学	松井ゼミ	JICA大阪国際センター		5	職員1名
149	2月23日 (水)	帝塚山中学校／講師派遣	帝塚山中学校	帝塚山中学校			職員1名
150	2月23日 (水)	高槻市立川西中学校／講師派遣	高槻市立川西中学校	高槻市立川西中学校			JOCV1名
151	2月24日 (水)	京都府立城陽高等学校／一日国際協力体験プログラム	京都府立城陽高等学校	JICA大阪国際センター			「文化財修復整備技術(日本語)」 「食用動物疾病の診断技術」
152	2月24日 (木)	高槻市立高槻小学校／研修員派遣	高槻市立高槻小学校	高槻市立高槻小学校			職員1名
153	2月24日 (木)	奈良県河合第一小学校／講師派遣	河合第一小学校	河合第一小学校		25	職員1名
154	2月25日 (金)	高槻市立芝生小学校／研修員派遣	高槻市立芝生小学校	高槻市立芝生小学校			「食用動物疾病の診断技術」
155	3月8日 (水)	京都教育大学附属桃山中学校／講師派遣	京都教育大学附属桃山中学校	京都教育大学附属桃山中学校		134	JOCV1名
156	3月10日 (金)	京都市立柳池中学校／講師派遣	京都市立柳池中学校	京都市立柳池中学校		120	JOCV2名

	日 時	プログラム名	主催団体 依頼団体	会 場	研修員 人数	市民 生徒 人数	備 考 (関係研修コース/ 講師)
157	3月10日 (金)	兵庫県立有馬高等学校/講師派遣	兵庫県立有馬高等学校	兵庫県立有馬高等学校		750	JOCV 1名
158	3月15日 (水)	堺市立八田荘小学校/講師派遣	堺市立八田荘小学校	堺市立八田荘小学校		120	職員 1名
159	3月18日 (土)	生駒市立上中学校/講師派遣	生駒市立上中学校	生駒市立上中学校		230	JOCV 6名
160	3月20日 (火)	京都市立柳池中学校/講師派遣	京都市立柳池中学校	京都市立柳池中学校		90	JOCV 2名
161	3月27日 (月)	春休み高校生国際協力実体験プログラム △	JICA大阪国際センター	JICA大阪国際センター		53	~3/29 (水)

4. 地域交流プログラム実施実績

	日 時	プログラム名	主催団体／依頼団体	会 場	研修員 人数
1	4月3日 (土)	桜祭り	茨木西ロータリークラブ	弁天宗 (茨木市)	40人
2	4月18日 (日)	大阪ジュニアバンド	(社) 世界友の会関西支部	ピロティホール (大阪市)	1人
3	5月23日 (日)	滝道国際ウォークラリー	(社) 箕面青年会議所	箕面国定公園	20人
4	5月29日～5月30日 (土/日)	倉敷ホームステイ	倉敷国際親善協会、(社) 世界友の会 関西支部	倉敷市内各家庭	20人
5	6月5日～6月6日 (土/日)	言語交流研究所 (Hippo family club) ホームステイ	言語交流研究所	各家庭	20人
6	6月12日 (土)	国際交流パーティー (世界と手を結 ぼう・大阪)	(社) 青年海外協カブラザ大阪	舞洲スポーツアイランド (大阪市此花区)	41人
7	6月13日 (日)	フレンドシップ99どろんこフェス ティバル	(社) 川西青年会議所	川西市西畦野字福中	20人
8	6月19日 (土)	大阪商工会議所ホームビジット第1回	大阪商工会議所	大阪府下各家庭	18人
9	6月26日 (土)	JAPAN DAY (武道紹介)	(社) 箕面市国際交流協会	箕面市立第一総合運動場武 道館	14人
10	7月4日 (日)	七夕 浴衣着付け	茨木姉妹都市活動室	OSIC	30人
11	7月10日 (土)	I houseホームビジット/ステイ	JICA大阪国際センター/I house	I house ボランティア登録者 家庭	5人
12	8月20日 (金)	寝屋川市青少年キャンプ	寝屋川市	-	3人
13	8月28日 (土)	国際夏祭り	OSIC	OSIC	150人

	日 時	プログラム名	主催団体／依頼団体	会 場	研修員 人数
14	9月4日 (土)	収穫祭	京都府北部国際交協会	京都府福知山市	20人
15	9月4日～9月5日 (土/日)	奈良県橿原市(今井町)スポーツ交流&ホームステイ	奈良県	奈良県	20人
16	9月5日 (日)	テクテクトン国際・水辺のマーケット	松下電器産業労働組合／北河内連合市民懇話会	枚方市淀川河川敷公園	29人
17	9月11日 (土)	TIFAホームビジット	TIFA	茨木市下各家庭	15人
18	9月12日 (日)	豊能町収穫祭	豊能町	豊能町	28人
19	9月18日 (土)	茨木市民ふれあい交流	茨木市役所	茨木市下名所	21人
20	9月25日 (土)	大阪商工会議所ホームビジット第2回	大阪商工会議所	大阪府下各家庭	18人
21	10月17日 (日)	茨木姉妹都市活動室ホームビジット	茨木姉妹都市活動室	茨木姉妹都市活動室各家庭	15人
22	11月13日 (土)	大阪商工会議所ホームビジット第3回	大阪商工会議所	大阪府下各家庭	5人
23	12月4日～12月5日 (土/日)	Hippo homestay	hippo	—	2人
24	12月11日～12月12日 (土/日)	I houseホームステイ	JICA大阪国際センター／I house	I house ボランティア登録者家庭	5人
25	12月31日～1月1日 (土/日)	琵琶湖カウントダウンクルーズ	OSIC	琵琶湖周辺	50人
26	1月22日 (土)	茨木市国際交流の集い	茨木市役所	茨木市下名所	18人

	日 時	プログラム名	主催団体／依頼団体	会 場	研修員 人数
27	1月29日 (土)	大阪商工会議所ホームビジット第4回	大阪商工会議所	大阪府下各家庭	18人
28	2月6日 (日)	冬山と節分の会のつどい	見山地区都市農村交流活動推進委員会 (茨木市役所)	茨木市忍頂寺竜王山	4人
29	2月13日 (日)	国際交流「餅つき大会」	世界を結ぶネットワーク”吹田”	吹田市千一地区公民館	20人
30	3月4日 (土)	雛祭り着物着付け	茨木姉妹都市活動室	OSIC	16人
31	3月4日 (土)	城陽市国際交流協会交流会	城陽市国際交流協会	城陽市文化パルク城陽	6人
32	3月4日～3月5日 (土/日)	I houseホームステイ	JICA大阪国際センター/I house	I house ボランティア登録者 家庭	5人
33	3月11日 (土)	茨木市民ふれあい交流	茨木市役所	茨木市下名所	20人
34	3月11日 (土)	ホームビジット	TIFA	豊中市下各家庭	12人
35	3月27日 (月)	OSIC交流会	OSIC	OSIC	150人
36	3月28日 (火)	ポーリング大会	OSIC	ビッグボックス	69人

5. 中学生エッセイコンテスト実績（関西地域分）

作品応募期間：平成11年6月1日から9月15日

応募総数：15,396

賞区分	氏名	学校名	学年	性別	作品題名	
準特選	岡田 真理	滋賀大学教育学部附属中学校	3	女	パヤタスを通して考える	
準特選	西山 伊織	大阪教育大学教育学部附属池田中学校	2	女	意識の改革	
本部表彰	入選	寺田 桂子	滋賀県栗東町立栗東中学校	3	女	中国人も仲間だよ
	田中 慎祐	京都府京都市立安祥寺中学校	2	男	カンチャナプリの夏	
	寺田 江莉奈	大阪府茨木市立豊川中学校	3	女	私にできる国際協力	
	有田 衣里	大阪府大阪市立淀川中学校	3	女	地球人として	
	山田 圭祐	大阪府大阪市立中野中学校	1	男	サッカー場一個分もなんて・・・	
	東出 晃奈	大阪府大阪市立新北野中学校	2	女	異なった習慣を通して	
	楊穎 頌	大阪府千里国際学園中等部	2	男	インターナショナル	
大阪国際センター	所長賞	竹島 多代	滋賀県甲賀町立甲賀中学校	3	女	「外国って何」
	花田 優理子	滋賀大学教育学部附属中学校	3	女	「広い心と大きな視野で」	
	沼田 愛美	滋賀県栗東町立栗東中学校	3	女	海外に行って	
	七里 有紀	京都府京都市立蜂ヶ岡中学校	1	女	「必要なもの」について考える	
	峪 富美代	京都府京都市立蜂ヶ岡中学校	1	女	私はボランティア隊員	
	吉良 知恵	京都府福知山市立六人中学校	3	女	愛する地球のために	
	相馬 翠	大阪府豊中市立第十一中学校	2	女	個性と国際理解	
	堤 奈央	大阪教育大学附属天王寺中学校	3	女	同情してもはじまらない	
	横田 祐子	大阪府島本町立第二中学校	1	女	国際協力は出会いから	
	堤 美央	関西大学第一中学校	3	女	答えを見つけるために	
	中井 隆博	大阪教育大学附属池田中学校	2	男	プライドと固定観念	
	行田 衣里	兵庫県西脇市立西脇東中学校	3	女	手をつなぐ	
	赤林 勇太	兵庫県神戸市立平野中学校	3	男	世界への視野を広げて	
	朴 佳也	兵庫県神戸市立長田中学校	1	男	長田でワシも考えた	
	太田 有紀	奈良県香芝市立香芝中学校	2	女	援助を求める人々のために	
	矢野川 未菜	奈良県香芝市立香芝中学校	2	女	身近にあった世界との出会い	

賞区分	氏名	学校名	学年	性別	作品題名
J O C A	西本 愛	滋賀県大津市立青山中学校	2	女	国際理解と国際協力
	松本 有加	京都府福知山市立六人中学校	3	女	私ができること
	村田 仁美	大阪府高槻市立如是中学校	3	女	私と国際協力
	森 苑子	大阪府四天王寺中学校	3	女	スマイル
	山口 佳央里	兵庫県西淡町立御原中学校	3	女	地球に生きる仲間として
	団 篤史	兵庫県猪名川町立中谷中学校	2	男	本当の幸せ
	上田 章代	奈良県香芝市立香芝中学校	2	女	国際協力一番大切なこと

賞区分	府 県	学校名	応募生徒数
学校賞	滋賀県	栗東町立栗東西中学校	29
	京都府	京都市立蜂ヶ岡中学校	42
	大阪府	豊中市立豊中第十一中学校	334
	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	152
	大阪府	高槻市立城南中学校	75
	大阪府	大阪市立淀川中学校	66
	兵庫県	猪名川町立中谷中学校	434
	奈良県	香芝市立香芝中学校	291
	奈良県	新庄町立新庄中学校	172
	奈良県	黒滝村立黒滝中学校	32

6. 高校生エッセイコンテスト実績（関西地域分）

作品応募期間：平成11年1月8日～5月10日

応募総数：2094

賞区分	氏名	学校名	学年	性別	作品題名
準特選	長沢 智行	大阪府立松原高等学校	3	男	スモーキーマウンテンの子どもと、手をつないで
準特選	阪本 莉莉	大阪府立松原高等学校	3	女	私の国際協力一通じ合う心の架け橋
優秀賞	西村 美和子	立命館高等学校	3	女	銀色のコイン
優秀賞	林 健太郎	大阪産業大学附属高等学校	3	男	地球規模の国際協力
優秀賞	吉川 絵里	兵庫県立芦屋南高等学校	3	女	貧しさを通じて感じたこと
入選 本部表彰	杉本 由美	滋賀県立国際情報高等学校	3	女	楽しめる国際協力
	園田 亜耶	滋賀県立大津高等学校	2	女	言うは易く行うは難し
	中井 美佐	京都府立園部高等学校	2	女	一人の勇気と気持ちから始まる国際協力
	高木 純子	箕面自由学園高等学校	3	女	私のチベットドリーム
	吉村 仁	大阪府立農芸高等学校	2	男	国際協力に必要なこと
	有馬 直美	大阪府立農芸高等学校	2	女	私ができること
	平野 百合香	大阪市立扇町高等学校	3	女	人間色
	吉田 香美	兵庫県立小野高等学校	2	女	「メオ族の村」に立って
	鈴木 智子	兵庫県立芦屋南高等学校	1	女	開発途上国に関する理解と関心
	野見山 由宇	兵庫県立芦屋南高等学校	1	女	私が考える国際ボランティア
	寺田 裕佳	小林聖心女子学院高等学校	2	女	すべては夢から始まった
	溝口 梨恵	小林聖心女子学院高等学校	3	女	国際協力～私にできることは～
	栗本 昌那美	小林聖心女子学院高等学校	3	女	「地球星」の一員として
	松本 理沙	兵庫県立尼崎稲園高等学校	1	女	「国際協力」への第一歩
	三谷 くるみ	兵庫県立加古川南高等学校	2	女	私の友だち
	原口 真理子	兵庫県立三原高等学校	3	女	解決すべき世界への問いを抱いて
楠本 久美	和歌山県立那賀高等学校	3	女	一冊の本との出会い	

賞区分	氏名	学校名	学年	性別	作品題名	
大阪国際センター	所長賞	堀田 すみれ	京都西高等学校	3	女	水やり同好会と国際協力
	福田 悠佳	京都府立園部高等学校	1	女	シンガポールで学んだ国際協力	
	松岡 真紀	京都府立園部高等学校	2	女	無関心から好奇心へそして興味心へ	
	丸山 雅子	京都府立園部高等学校	2	女	私の考える国際援助	
	長島 千晶	大阪府立千里高等学校	3	女	私が思う国際協力	
	山本 典加	大阪府立農芸高等学校	3	女	私が思う国際協力への夢	
	松田 千穂	兵庫県立尼崎稲園高等学校	1	女	途上国の人達から教えてもらったこと	
	立石 弘	兵庫県立尼崎稲園高等学校	1	男	国際協力と他国の文化	
	吉村 真里	奈良県立高円高等学校	1	女	ストリート・チルドレン	
	植原 尚子	奈良県立高円高等学校	3	女	フレンドシップ	
	熊澤 真理子	奈良県立高円高等学校	3	女	真の国際社会とは	

賞区分	府県	学校名	応募生徒数
特別学校賞	奈良県	奈良県立高円高等学校	769
学校賞	兵庫県	兵庫県立芦屋南高等学校	78
	兵庫県	兵庫県立尼崎稲園高等学校	160
	兵庫県	兵庫県立加古川南高等学校	383
	大阪府	大阪府立農芸高等学校	142
	滋賀県	水口女子専門学校	45
	京都府	京都府立園部高等学校	42
	京都府	京都学園高等学校	120
	大阪府	大阪府立長尾高等学校	77
	和歌山県	和歌山県立那賀高等学校	53
	兵庫県	兵庫県立芦屋南高等学校	78

7. 中学／高校教師海外研修実績（関西地域分）

(1) 中学教師海外研修実績（関西地域分）

平成11年度はなし

(2) 高校教師海外研修実績（関西地域分）

	府県	人数	所属校	担当教科	研修国
応募者	滋賀県	1	滋賀大学教育学部附属養護学校高等部	社会	
	京都府	0			
	大阪府	6	追手門学院大手前高等学校, 大阪府立住吉高等学校, 大阪府立枚方津田高等学校, 大阪府立北淀高等学校, 大阪府立食品産業高等学校, 大阪府立長吉高等学校	数学, 社会, 英語, 農業	
	兵庫県	1	兵庫県立浜坂高等学校	地理歴史	
	奈良県	2	奈良県立香芝高等学校, 奈良県立奈良高等学校	理科, 家庭	
	和歌山県	1	和歌山県立南紀高等学校	英語	
研修参加者	滋賀県	1	滋賀大学教育学部附属養護学校高等部	社会	バングラデシュ
	京都府	0			
	大阪府	2	大阪府立北淀高等学校, 大阪府立食品産業高等学校	数学, 農業	
	兵庫県	0			
	奈良県	1	奈良県立奈良高等学校	家庭	
	和歌山県	1	和歌山県立南紀高等学校	英語	
			研修期間		
事前研修	平成11年7月26日～7月27日		大阪国際センターでの研修は7月20日		
海外研修	平成11年7月28日～8月8日				

8. インターンシップ受入実績

(大学院生)

	人数	応募者所属大学及び研究学科		
当センターへの応募者	1	神戸大学大学院 国際協力研究科		
インターンシップ参加者	性別	専門分野	当センターの実習内容	期 間
	女	開発計画論	研修員受入業務の補助	平成 11年 8月 9日 ~ 8月 27日
実習内容 (詳細)	技術研修コース（「都市廃棄物処理」コース／「博物館技術」コース）への参加、見学。 開発教育支援プログラム（京都市市立高校教員向けプログラム）への参加、見学。 青年招へいプログラムオリエンテーションへの参加、見学。 ODA民間モニター評価会参加。 地域交流プログラム「国際夏祭り」企画、参加。			

(学部生)

	人数	応募者所属大学及び研究学科		
当センターへの応募者	4	立命館大学 国際関係学部		
インターンシップ参加者	性別	専門分野	当センターの実習内容	期 間
	女	途上国政治論	研修員福利厚生業務／ 開発教育支援業務／ センター広報業務の補助	平成 12年 2月 1日 ~ 3月 31日
女	地域開発	平成 12年 2月 1日 ~ 3月 31日		
センター対応内容	センター内食堂料理の内容改善（アンケートの実施、提案書の作成）。 ワンワールドフェスティバル実施にかかる準備補助、参加研修員のアテンド。 センター内パネルの整理、各国展示物の整理。 開発教育支援プログラム（主に「高校生国際協力実体験プログラム」）企画補助、参加。 研修員福利厚生プログラム（主に「ボーリング大会」「OSIC交流会」）企画、実施。			

9. JICAギャラリー展示実績

(第8回企画展)

「第19回国際協力フォトコンテスト入賞作品展」
平成11年2月1日～平成11年8月8日

(第9回企画展)

「青年海外協力隊員活動パネルと同過去のポスター展」
平成12年1月21日～平成12年6月30日

WTC「JICAギャラリー」

所在地： 大阪市住之江区南港北1丁目14-16
大阪ワールドトレードセンタービルディング (WTCコスモタワー)
51階

開館： 11:00～18:00 (月曜休館) 入場無料
所在地は11月1日から2階エントランスロビーに移転。
12月及び1月に改装工事を実施。

8. その他の事業

1. 開発協力事業実施実績

開発投融資セミナーの実施

日 時	平成12年3月22日（水）14時から16時30分まで
場 所	大阪全日空ホテル
後 援	大阪市、大阪商工会議所、（社）大阪工業会、（社）大阪貿易協会
参加企業	20社

2. 帰国専門家連絡会

(1) 帰国専門家連絡会一覧

連絡会名	発足年月	会員数	運営組織
滋賀県JICA派遣専門家連絡会	平成3年12月	19	代表幹事1名、幹事3名
京都府JICA派遣専門家連絡会	平成4年2月	130	代表幹事1名、幹事6名
大阪府JICA派遣専門家連絡会	平成5年3月	115	代表幹事1名、幹事3名
兵庫県JICA派遣専門家連絡会	平成3年12月	147	代表幹事1名、幹事5名
奈良県JICA派遣専門家連絡会	平成5年2月	31	代表幹事1名、幹事2名
和歌山県JICA派遣専門家連絡会	平成7年1月	16	代表幹事1名、幹事3名
大阪市JICA会	平成4年2月	120	顧問1名、代表者1名
相談役3名、世話人11名			

(2) 主な活動

- 1) 「WE LOVE 地球人」国際交流パネル展、国際理解講演会の共催（滋賀県連絡会）
- 2) パネルディスカッション「地方での国際協力、国際交流活動」開催（京都府連絡会）
- 3) ワンワールドフェスティバル2000への参加（大阪府連絡会）
- 4) 「トルコ大震災緊急援助支援に参加して」講演会の開催（兵庫県連絡会）
- 5) 「やさしい言葉で理解するODA」講演会の開催（奈良県連絡会）
- 6) 第4回国際協力広場の開催（奈良県連絡会）
- 7) 活動紹介パネル作成（和歌山県連絡会）
- 8) ネパール研究会による専門家支援活動（和歌山県連絡会）

JICA

1